

1 調査概要

(1) 調査の目的

久喜市と久喜市社会福祉協議会では、市民がお互いに助け合い、支え合い、誰もが住みやすい地域社会をめざして、「地域福祉」を進めていくための計画策定に取り組んでいます。

その一環として、市民の皆様の地域福祉に対する考え方や、日頃の生活やボランティア、地域活動の状況などを把握し、計画づくりの基礎資料を得ることを目的にアンケート調査を実施しました。

(2) 調査の対象及びサンプル数

調査対象者	基準日	抽出方法
20歳以上の市民 2,000人	平成23年1月15日	住民基本台帳からの無作為抽出

(3) 調査方法及び調査実施期間

調査方法	郵送による配布・回収（※お礼状兼督促状を1回送付）
調査実施期間	平成23年2月1日～2月14日

※調査実施期間中に、回答済の方へのお礼と合わせて回答をお願いするハガキを1回送付しました。

(4) 回収結果

調査対象者	配布数	有効回収数	有効回収率
20歳以上の市民 2,000人	2,000票	1,051票	52.6%

(5) 分析・表示について

- ・ 比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため比率が0.05未満の場合には0.0と表記しています。また、合計が100.0%とならないこともあります。
- ・ 複数回答の項目については、原則として、その項目に対しての有効回答者の数を基数とし、比率算出を行っています。このため、比率計が100%を超えることがあります。
- ・ 報告書中の文章やグラフにおいて、設問や選択肢の一部を省略して記載している場合があります。
- ・ グラフの（n：〇〇）という表記は、その項目の有効回答者数で、比率算出の基礎となります。
- ・ クロス集計（居住地区別・年齢別の集計）については、集計の都合上、無回答者を除いた集計となっている部分があり、単純集計の結果と合致するとは限りません。
- ・ 図表中の記号については以下のとおりです。

[全体値より	☆:15%以上高い	★: -15%以上低い
		△: 5～14.9%高い	▼: 5～14.9%低い

2 調査の結果

(1) 地域福祉について

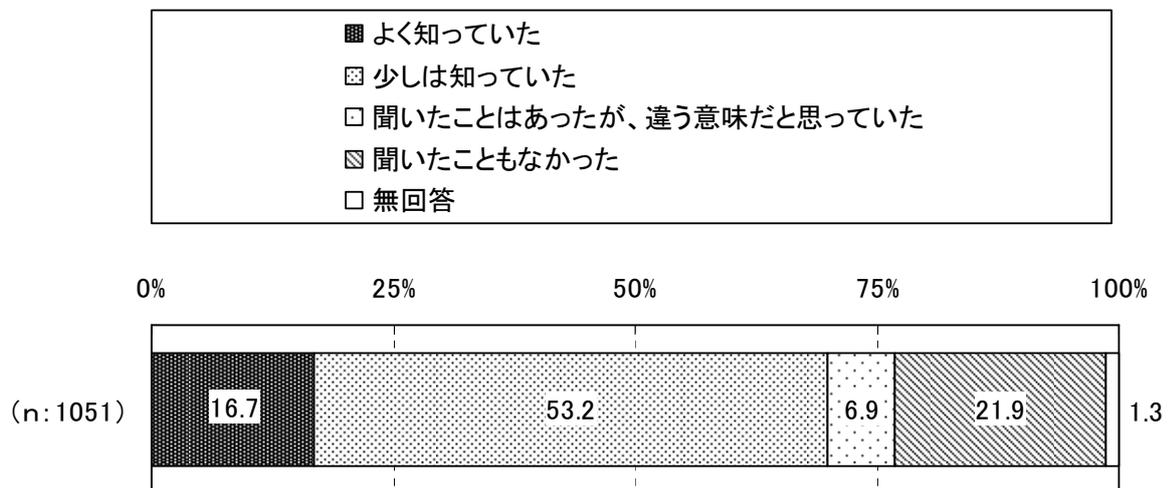
問1 あなたは、「地域福祉」という言葉を知っていましたか。(1つ)

「地域福祉」の言葉の認知度は、「よく知っていた」と「少しは知っていた」を合計すると69.9%となっています。

年齢別の回答では、「よく知っていた」は「70歳以上」の割合が高くなっています。

「20歳代」、「30歳代」など若い世代では、「聞いたこともなかった」の割合が高くなっています。

■地域福祉という言葉の認知度



※グラフの(n : ○○)は、その問の有効回答者数。以降のグラフも同様。

■地域福祉という言葉の認知度（地区別・年齢別）（単位：人、％）

		n	よく知っていた	少しは知っていた	聞いたことはあったが、違う意味だと思っていた	聞いたこともなかった
全 体		1,051	16.7	53.2	6.9	21.9
居住地区	本町地区	112	17.0	51.8	8.0	21.4
	中央・南地区	49	▼ 8.2	55.1	△ 12.2	24.5
	東地区	58	17.2	55.2	▼ 1.7	24.1
	太田地区	114	15.8	51.8	7.0	24.6
	江面地区	33	21.2	54.5	6.1	18.2
	清久地区	22	▼ 9.1	△ 59.1	9.1	22.7
	菖蒲・三箇地区	88	▼ 8.0	55.7	6.8	△ 28.4
	小林・栢間地区	31	△ 29.0	48.4	3.2	19.4
	栗橋・伊坂地区	113	15.0	△ 58.4	5.3	21.2
	静・豊田地区	69	15.9	55.1	10.1	17.4
	鷺宮地区	111	17.1	▼ 45.9	6.3	△ 28.8
	桜田地区	126	19.0	50.0	6.3	22.2
年齢	20歳代	101	▼ 4.0	50.5	△ 11.9	△ 32.7
	30歳代	132	▼ 9.8	48.5	7.6	△ 32.6
	40歳代	151	▼ 9.3	55.0	7.3	△ 27.2
	50歳代	158	15.8	49.4	6.3	25.9
	60歳代	198	19.7	54.5	8.1	17.7
	70歳以上	193	△ 28.5	57.0	2.1	▼ 11.4

※居住地区別クロス集計において、「江面地区」、「清久地区」、「小林・栢間地区」の回答数が少なく1人の回答の有無により数パーセントの違いが発生するため、比較する場合には注意が必要となります。以降についても同様です。

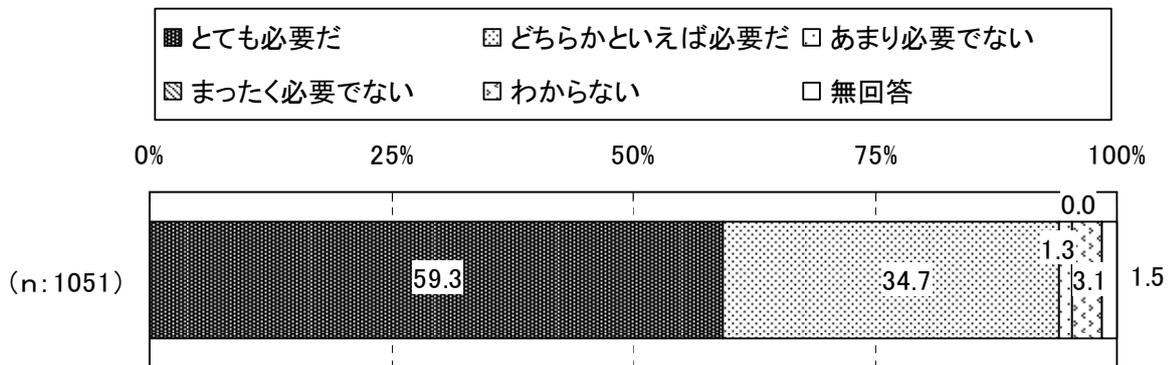
問2 あなたは、「地域福祉」を進めることが必要だと思いますか。(1つ)

「地域福祉」の推進についての考えは、「とても必要だ」が59.3%、「どちらかといえば必要だ」が34.7%で合計すると94.0%となることから、ほとんどの方が必要性を感じていると思われます。

居住地区別では「とても必要だ」と回答した割合が高い地区は、多い順に「東地区」、「栗橋・伊坂地区」、「清久地区」となっています。

また、年齢別では特に大きな差がありませんが、「20歳代」、「30歳代」より「40歳代」以上の割合が高くなっています。

■地域福祉の必要性



■ 地域福祉の必要性（地区別・年齢別）

（単位：人、％）

		n	とても必要だ	どちらかといえ ば必要だ	あまり 必要でない	まったく 必要でない	わからない
全 体		1,051	59.3	34.7	1.3	-	3.1
居住地区	本町地区	112	57.1	36.6	1.8	-	2.7
	中央・南地区	49	61.2	30.6	2.0	-	6.1
	東地区	58	△ 70.7	▼ 27.6	-	-	-
	太田地区	114	▼ 48.2	△ 46.5	1.8	-	2.6
	江面地区	33	▼ 51.5	△ 42.4	-	-	6.1
	清久地区	22	△ 68.2	31.8	-	-	-
	菖蒲・三箇地区	88	▼ 53.4	△ 39.8	1.1	-	4.5
	小林・栢間地区	31	61.3	38.7	-	-	-
	栗橋・伊坂地区	113	△ 69.0	30.1	-	-	0.9
	静・豊田地区	69	63.8	▼ 24.6	5.8	-	4.3
	鷺宮地区	111	56.8	37.8	0.9	-	3.6
桜田地区	126	△ 64.3	▼ 28.6	1.6	-	2.4	
年齢	20歳代	101	57.4	36.6	1.0	-	4.0
	30歳代	132	56.8	37.9	0.8	-	2.3
	40歳代	151	61.6	35.8	0.7	-	1.3
	50歳代	158	61.4	32.3	1.3	-	2.5
	60歳代	198	60.1	36.4	1.5	-	2.0
	70歳以上	193	60.6	31.1	2.1	-	4.7

問3 地域における福祉に対して、あなたの考え方は次のどれに近いですか。(1つ)

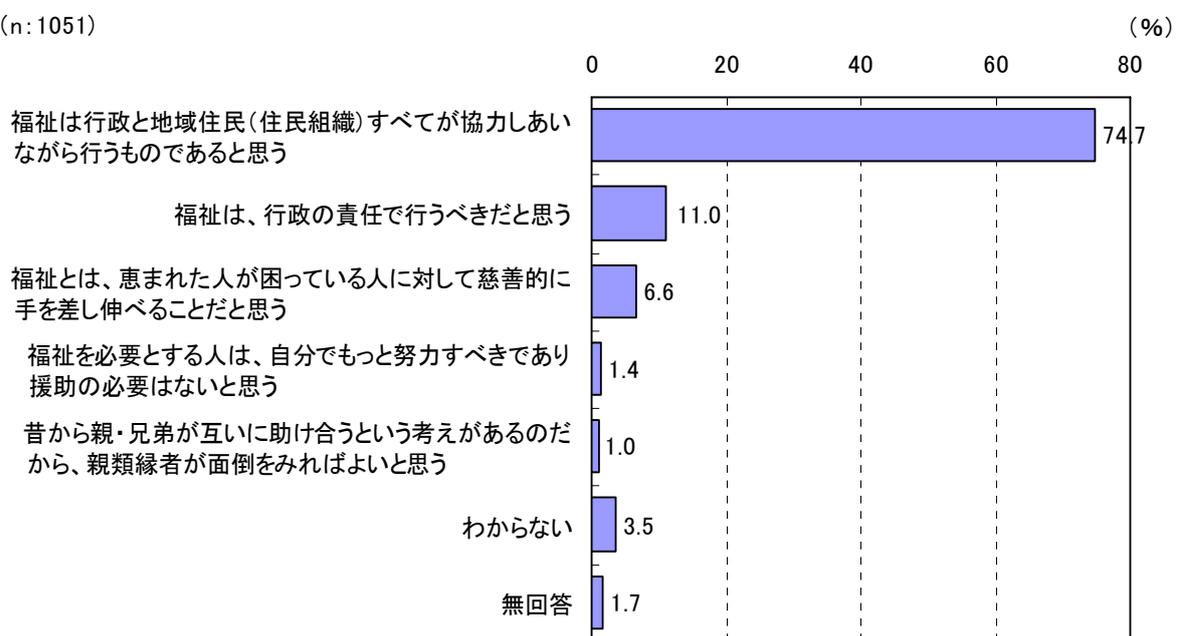
「地域における福祉」の考え方は、「福祉は行政と地域住民(住民組織)すべてが協力しあいながら行うものである」が74.7%で圧倒的に多い回答となっています。

「福祉は行政と地域住民すべてが協力しあいながら行うものである」を居住地区別にみると、全ての地区で高い割合となっていますが、「江面地区」は他の地区と比較してやや低くなっています。

年齢別では「50歳代」の割合が高く、「70歳以上」がやや低くなっています。

■地域福祉に対する考え方

(n:1051)



■地域福祉に対する考え方（地区別・年齢別）

（単位：人、％）

	n	福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差し伸べることだと思う	福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はないと思う	福祉は、行政の責任で行うべきだと思う	昔から、親・兄弟が互いに助け合うという考えがあるのだから、親類縁者が面倒をみればよいと思う	福祉は、行政と地域住民(住民組織)すべてが協力しあいながら行うものだと思う	わからない	
全体	1,051	6.6	1.4	11.0	1.0	74.7	3.5	
居住地区	本町地区	112	7.1	1.8	9.8	0.9	75.9	1.8
	中央・南地区	49	4.1	2.0	12.2	4.1	75.5	2.0
	東地区	58	8.6	-	▼ 5.2	-	79.3	3.4
	太田地区	114	7.9	2.6	14.0	0.9	71.1	1.8
	江面地区	33	6.1	-	△ 21.2	-	▼ 69.7	3.0
	清久地区	22	△ 18.2	-	▼ 4.5	-	72.7	4.5
	菖蒲・三箇地区	88	5.7	1.1	9.1	2.3	76.1	4.5
	小林・栢間地区	31	△ 12.9	-	▼ 3.2	-	77.4	6.5
	栗橋・伊坂地区	113	7.1	0.9	15.0	0.9	74.3	1.8
	静・豊田地区	69	4.3	2.9	▼ 5.8	1.4	76.8	7.2
	鷲宮地区	111	4.5	0.9	13.5	0.9	73.9	4.5
	桜田地区	126	3.2	0.8	12.7	-	77.8	2.4
	年齢	20歳代	101	4.0	-	△ 16.8	-	75.2
30歳代		132	5.3	1.5	11.4	0.8	75.0	2.3
40歳代		151	6.6	0.7	9.9	0.7	78.8	1.3
50歳代		158	2.5	0.6	7.6	-	△ 82.9	3.2
60歳代		198	6.6	1.0	13.6	2.5	73.2	-
70歳以上		193	△ 12.4	3.1	10.4	1.0	▼ 67.9	2.1

(2) 地域での助け合い、支え合いについて

問4 あなたは日頃、ご近所とどの程度のお付き合いがありますか。(1つ)

「日頃の近所との付き合い」の状況は、「顔を会わせればあいさつする程度」が33.6%で最も多い回答となっています。

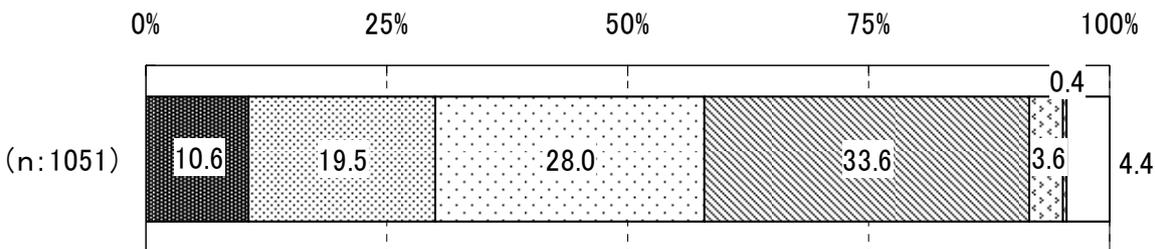
居住地区別でみると、「困っているとき、相談や助け合いができるような付き合い」は「小林・栢山地区」が、「簡単な頼みごと程度ならできる」は「江面地区」が、「たまに世間話や立ち話はしている」は「清久地区」が、「顔を会わせればあいさつする程度」は「東地区」が最も高い割合となっています。

年齢別にみると「困っているとき、相談や助け合いができるような付き合い」は、「20歳代」の割合が低い一方、「70歳以上」の割合が高くなっています。

また、「簡単な頼みごと程度ならできる」は「20歳代」、「30歳代」が低く、「60歳代」、「70歳以上」が高い割合となっていて、世代間での違いがみられます。

■近所付き合いの程度

- 困っているとき、相談や助け合いができるような付き合い
- ▨ 簡単な頼みごと程度ならできる
- ▩ たまに世間話や立ち話はしている
- ▧ 顔を会わせればあいさつする程度
- ▦ ほとんど付き合いがない
- ▤ その他
- 無回答



■近所付き合いの程度（地区別・年齢別）

（単位：人、％）

	n	困っているとき、 相談や助け合 いができるよ うな付き合い	簡単な頼みごと 程度ならでき る	たまに世間話や 立ち話はし ている	顔を会わせれば あいさつする 程度	ほとんど 付き合いがない	その他	
全 体	1,051	10.6	19.5	28.0	33.6	3.6	0.4	
居住地区	本町地区	112	9.8	18.8	▼ 22.3	△ 40.2	8.0	-
	中央・南地区	49	6.1	△ 24.5	▼ 22.4	△ 38.8	6.1	-
	東地区	58	8.6	▼ 13.8	▼ 20.7	☆ 51.7	3.4	1.7
	太田地区	114	7.0	16.7	△ 36.0	32.5	3.5	-
	江面地区	33	9.1	☆ 39.4	27.3	★ 15.2	3.0	-
	清久地区	22	▼ 4.5	18.2	☆ 45.5	▼ 27.3	4.5	-
	菖蒲・三箇地区	88	10.2	▼ 13.6	△ 36.4	31.8	1.1	1.1
	小林・栢間地区	31	△ 22.6	16.1	△ 35.5	▼ 22.6	-	-
	栗橋・伊坂地区	113	8.8	△ 28.3	27.4	29.2	2.7	-
	静・豊田地区	69	13.0	△ 31.9	▼ 17.4	▼ 27.5	4.3	-
	鷺宮地区	111	8.1	16.2	30.6	34.2	5.4	-
	桜田地区	126	13.5	16.7	▼ 22.2	△ 38.9	2.4	1.6
年齢	20歳代	101	▼ 1.0	▼ 8.9	▼ 14.9	☆ 55.4	△ 17.8	2.0
	30歳代	132	8.3	▼ 6.1	25.0	☆ 49.2	5.3	5.3
	40歳代	151	6.0	19.2	29.1	38.4	4.0	3.3
	50歳代	158	9.5	20.3	30.4	36.1	-	2.5
	60歳代	198	9.6	△ 27.8	△ 35.4	▼ 21.7	1.5	4.0
	70歳以上	193	△ 20.2	△ 29.0	25.4	▼ 19.2	1.0	4.7

問5 あなたは、ご近所付き合いについてどのようにお考えですか。(1つ)

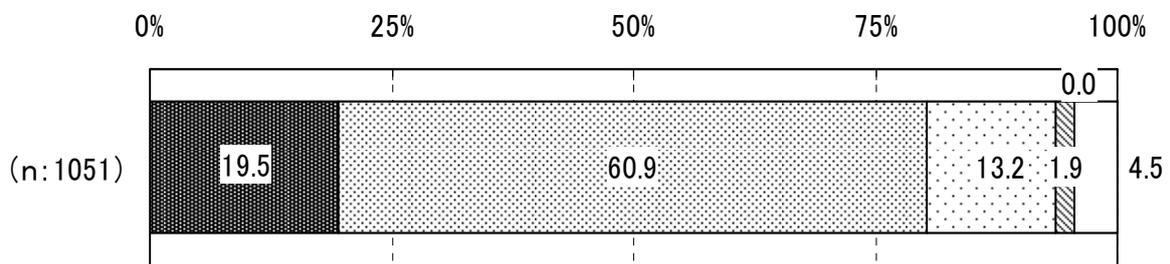
「日頃の近所との付き合い」についての考え方をみると、「近所であいさつをしたり、協力したりすることは必要だと思う」が60.9%で最も多い回答となっていて、居住地区別及び年齢別でも半数以上となっています。

また、居住地区別にみると、「近所で助け合って暮らしていくことは大切だと思う」は「清久地区」での割合が高く、年齢別では「70歳以上」の割合が高くなっています。

なお、「あいさつ程度はするが、あまり深くかかわりたくない」では、「30歳代」が最も高い割合となっています。

■近所付き合いについての考え

- 近所で助け合って暮らしていくことが大切だと思う
- ▣ 近所であいさつをしたり、協力したりすることは必要だと思う
- あいさつ程度はするが、あまり深くかかわりたくない
- ▤ 近所付き合いはわずらわしいのであまりしたくない
- ▥ まったく必要と思わない
- 無回答



■近所付き合いについての考え（地区別・年齢別）

（単位：人、％）

		n	近所で助け合っ て暮らしていくこ とが大切だと思 う	近所であいさつ をしたり、協力し たりすることは 必要だと思 う	あいさつ程度は するが、あまり 深くかわりたく ない	近所付き合いは わずらわしいの であまりしたくな い	まったく必要と 思わない
全 体		1,051	19.5	60.9	13.2	1.9	—
居 住 地 区	本町地区	112	18.8	63.4	10.7	6.3	—
	中央・南地区	49	16.3	61.2	△ 20.4	—	—
	東地区	58	24.1	62.1	8.6	1.7	—
	太田地区	114	19.3	59.6	14.0	2.6	—
	江面地区	33	21.2	▼ 54.5	△ 21.2	—	—
	清久地区	22	△ 31.8	▼ 54.5	9.1	—	—
	菖蒲・三箇地区	88	19.3	64.8	10.2	—	—
	小林・栢間地区	31	22.6	64.5	▼ 6.5	3.2	—
	栗橋・伊坂地区	113	16.8	63.7	16.8	—	—
	静・豊田地区	69	21.7	56.5	10.1	5.8	—
	鷲宮地区	111	16.2	60.4	16.2	1.8	—
	桜田地区	126	20.6	61.1	11.9	1.6	—
年 齢	20歳代	101	▼ 10.9	63.4	14.9	△ 7.9	—
	30歳代	132	▼ 12.1	59.1	△ 21.2	2.3	—
	40歳代	151	14.6	△ 68.9	11.3	2.0	—
	50歳代	158	△ 26.6	57.0	13.3	1.3	—
	60歳代	198	17.7	64.1	13.1	0.5	—
	70歳以上	193	△ 30.6	▼ 55.4	8.3	1.0	—

問6 あなたは、ご近所との付き合いや関わりで、どんなことがこれから大切になると
 思いますか。あなたの気持ちに最も近いものは次のどれですか。(3つまで)

「これから近所付き合いで大切なこと」では、「日常のあいさつ等による、人と人とのふれあい」が62.4%となっています。

次いで、「防災活動や災害のときの助け合い」、「日常生活で困ったときの助け合い」、「高齢者の見守りや生きがいがづくり」と続いています。

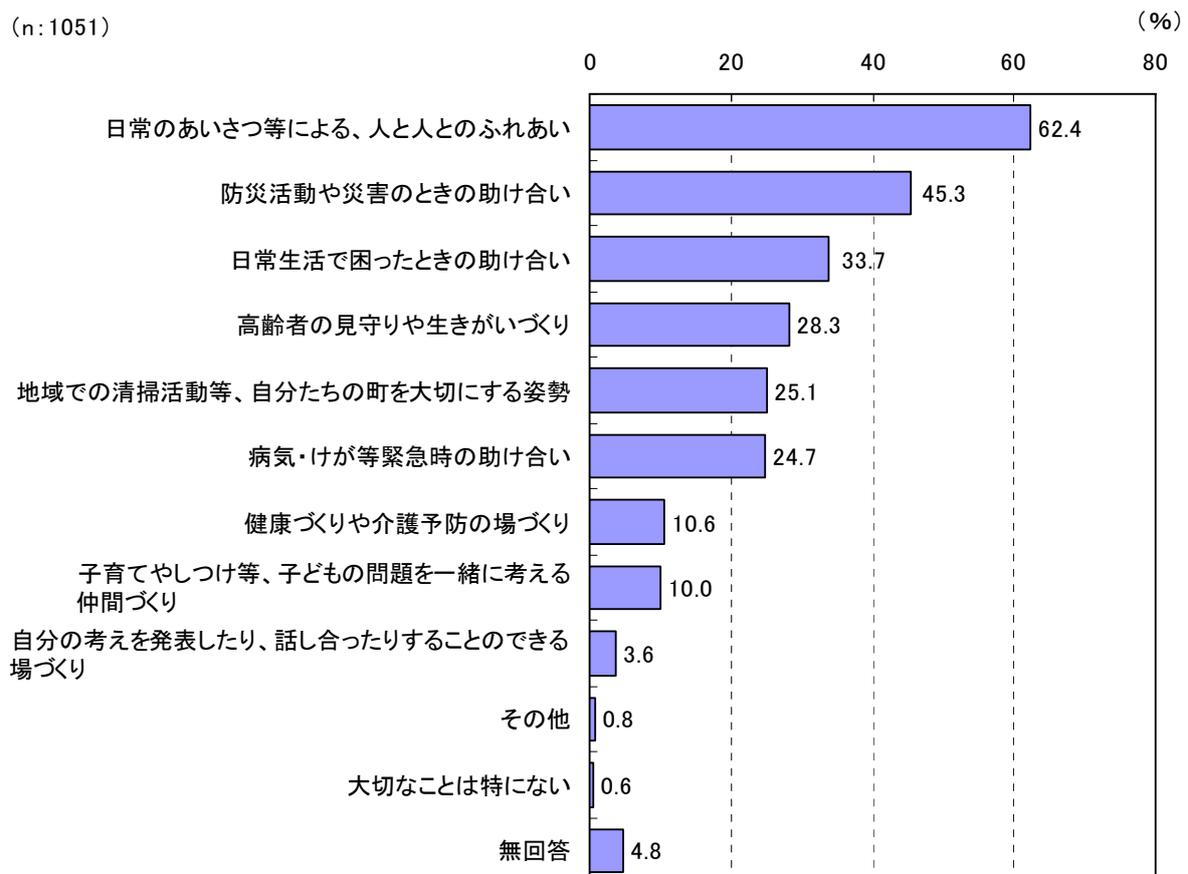
「日常のあいさつ等による、人と人とのふれあい」を居住地区別にみると、「清久地区」、「小林・栢間地区」、「中央・南地区」での割合が高くなっています。

また、「防災活動や災害のときの助け合い」は、「東地区」、「桜田地区」、「鷲宮地区」での割合が高く、「高齢者の見守りや生きがいがづくり」は、「東地区」での割合が高くなっています。

年齢別で見ると、「20歳代」から「50歳代」までが「防災活動や災害のときの助け合い」の回答も多くなっています。

■これから近所付き合いで大切なこと

(n:1051)



※複数回答

■近所付き合いで大切なこと（地区別・年齢別）

（単位：人、％）

	n	日常のあいさつ等による、人と人のふれあい	自分の考えを发表或し合ったり、話し合ったりすることのできる場づくり	子育てやしつけ等、子どもの問題を一緒に考える仲間づくり	高齢者の見守りや生きがいづくり	健康づくりや介護予防の場づくり	日常生活で困ったときの助け合い	地域での清掃活動等、自分たちの町を大切に作る姿勢	防災活動や災害のときの助け合い	病気・けが等緊急時の助け合い	その他	大切なことは特にな	
全 体	1,051	62.4	3.6	10.0	28.3	10.6	33.7	25.1	45.3	24.7	0.8	0.6	
居住地区	本町地区	112	64.3	2.7	11.6	25.0	10.7	34.8	21.4	50.0	27.7	0.9	-
	中央・南地区	49	△ 69.4	4.1	8.2	△ 34.7	6.1	▼ 26.5	26.5	▼ 38.8	△ 30.6	-	2.0
	東地区	58	▼ 55.2	3.4	5.2	☆ 46.6	10.3	37.9	20.7	△ 56.9	△ 31.0	-	-
	太田地区	114	64.0	2.6	9.6	27.2	△ 16.7	30.7	27.2	44.7	27.2	-	-
	江面地区	33	57.6	-	6.1	△ 36.4	9.1	△ 42.4	△ 39.4	42.4	▼ 15.2	-	-
	清久地区	22	△ 77.3	4.5	▼ 4.5	△ 36.4	13.6	31.8	△ 31.8	★ 18.2	27.3	-	-
	菖蒲・三箇地区	88	62.5	8.0	11.4	23.9	11.4	36.4	23.9	▼ 34.1	23.9	-	-
	小林・栢間地区	31	△ 71.0	3.2	9.7	32.3	12.9	35.5	▼ 19.4	▼ 38.7	29.0	-	-
	栗橋・伊坂地区	113	63.7	4.4	11.5	31.0	8.8	36.3	22.1	41.6	24.8	0.9	0.9
	静・豊田地区	69	65.2	1.4	5.8	▼ 17.4	11.6	36.2	20.3	43.5	27.5	-	1.4
	鷺宮地区	111	61.3	1.8	11.7	26.1	8.1	▼ 26.1	29.7	△ 51.4	23.4	1.8	0.9
	桜田地区	126	61.9	3.2	13.5	25.4	8.7	38.1	25.4	△ 52.4	▼ 16.7	1.6	0.8
	年齢	20歳代	101	62.4	5.0	△ 21.8	32.7	5.9	31.7	21.8	△ 51.5	22.8	-
30歳代		132	66.7	2.3	△ 22.7	▼ 20.5	6.1	29.5	21.2	△ 51.5	25.0	0.8	0.8
40歳代		151	△ 69.5	2.6	10.6	▼ 23.2	8.6	32.5	▼ 19.9	△ 51.0	△ 31.1	1.3	0.7
50歳代		158	61.4	1.9	7.6	△ 37.3	12.7	36.1	△ 30.4	△ 54.4	22.8	0.6	0.6
60歳代		198	60.6	3.0	▼ 3.5	27.3	△ 17.2	32.8	△ 31.8	41.4	21.2	1.0	-
70歳以上		193	63.2	7.8	▼ 3.6	29.0	9.8	38.3	21.2	★ 28.5	26.4	-	1.0

※複数回答

問7 あなたは、毎日の暮らしの中で、どのような悩みや不安を感じていますか。
(あてはまるものすべて)

「毎日の暮らしでの悩みや不安」では、上位に「家族の健康」、「自分の健康」が多くあげられ、健康についての悩みや不安が大きいことがわかります。

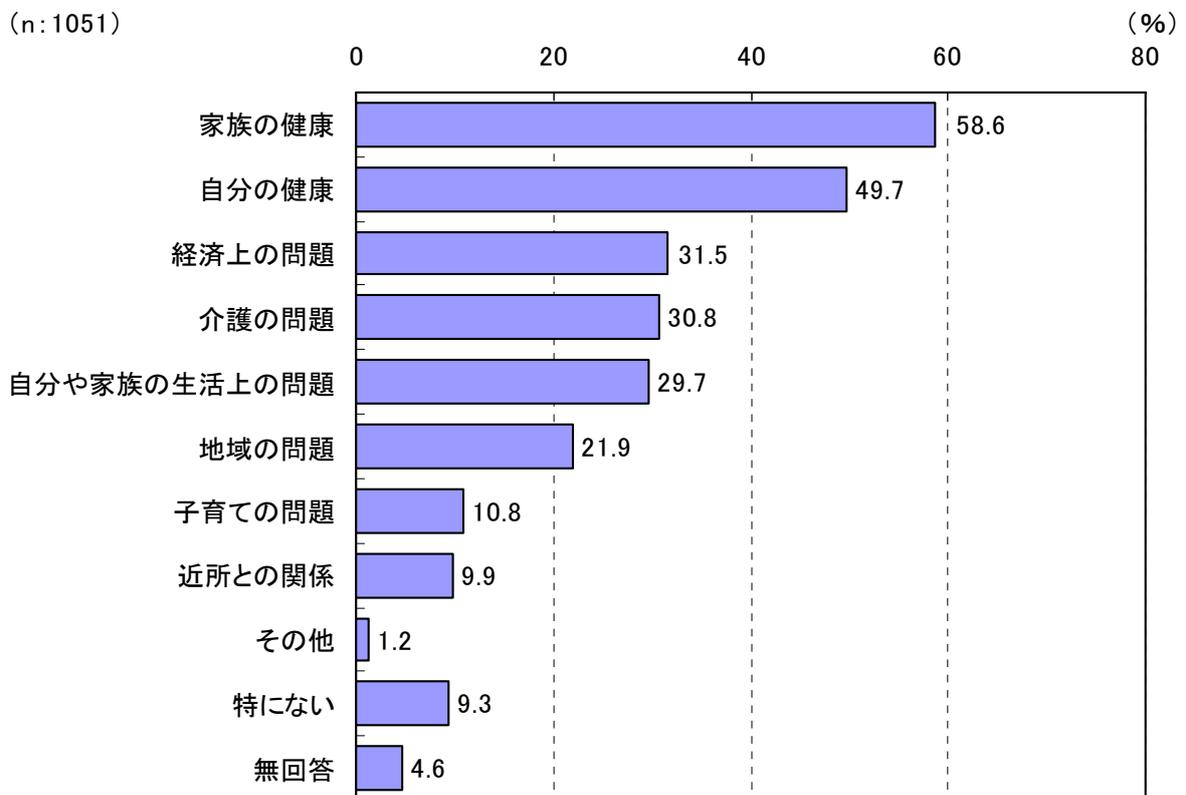
「家族の健康」、「自分の健康」のいずれも割合の高い地区は「東地区」、「清久地区」となっています。

年齢別にみると、「20 歳代」は「自分の家族の生活上の問題」や「経済上の問題」の回答も多く、「30 歳代」は、「自分の家族の生活上の問題」や「経済上の問題」に加え、特に「子育ての問題」の回答も多くなっています。

また、「50 歳代」は「介護の問題」の回答も多くなっています。

■悩みや不安

(n:1051)



※複数回答

■悩みや不安（地区別・年齢別）

（単位：人、％）

	n	自分の健康	家族の健康	自分や家族の生活上の問題	子育ての問題	介護の問題	経済上の問題	地域の問題	近所との関係	その他	特になし	
全体	1,051	49.7	58.6	29.7	10.8	30.8	31.5	21.9	9.9	1.2	9.3	
居住地区	本町地区	112	47.3 ▼	53.6	25.0	12.5	30.4	31.3	△ 27.7	8.9	1.8	9.8
	中央・南地区	49	53.1 ▼	53.1	△ 40.8	△ 16.3	△ 40.8	30.6	22.4	6.1	-	▼ 4.1
	東地区	58	△ 55.2	△ 72.4	31.0	▼ 5.2	△ 36.2	29.3	22.4	△ 15.5	-	△ 15.5
	太田地区	114	50.0	62.3	31.6	10.5	34.2	△ 36.8	19.3	9.6	-	11.4
	江面地区	33	54.5	△ 63.6	27.3	-	▼ 18.2	30.3	21.2	6.1	6.1	▼ 3.0
	清久地区	22	△ 59.1	△ 68.2	▼ 18.2	▼ 4.5	△ 40.9	▼ 18.2	▼ 9.1	13.6	-	4.5
	菖蒲・三箇地区	88	▼ 39.8	▼ 53.4	28.4	13.6	34.1	33.0	▼ 15.9	11.4	1.1	▼ 2.3
	小林・栢間地区	31	▼ 41.9	△ 64.5	△ 35.5	6.5	35.5	▼ 19.4	△ 29.0	12.9	3.2	9.7
	栗橋・伊坂地区	113	53.1	62.8	30.1	12.4	▼ 25.7	35.4	17.7	7.1	2.7	9.7
	静・豊田地区	69	47.8	△ 66.7	33.3	8.7	30.4	33.3	20.3	7.2	-	11.6
	鷺宮地区	111	△ 55.0	55.0	28.8	13.5	29.7	△ 36.9	24.3	14.4	1.8	7.2
	桜田地区	126	▼ 44.4	▼ 50.0	33.3	11.1	▼ 23.8	▼ 24.6	26.2	9.5	1.6	11.1
年齢	20歳代	101	▼ 44.6	58.4	☆ 53.5	△ 19.8	▼ 20.8	△ 42.6	△ 28.7	8.9	1.0	▼ 2.0
	30歳代	132	★ 32.6	▼ 47.7	△ 38.6	☆ 32.6	▼ 21.2	△ 37.9	17.4	8.3	0.8	11.4
	40歳代	151	▼ 42.4	59.6	△ 41.1	△ 19.2	▼ 25.8	34.4	22.5	10.6	2.0	9.3
	50歳代	158	46.2	58.9	△ 38.6	▼ 3.2	△ 40.5	34.8	18.4	8.9	1.3	11.4
	60歳代	198	△ 55.6	61.1	▼ 16.7	▼ 1.5	34.8	▼ 25.3	24.2	11.6	2.0	9.6
	70歳以上	193	☆ 67.9	63.2	★ 12.4	▼ 1.0	32.6	▼ 22.8	20.7	10.9	1.0	7.8

※複数回答

問8 あなたがお住まいの地域で、日常生活を送る上で心配な方や、高齢、障がい、子育てなどで困っているご家庭があった場合、あなたにできることはありますか。
(あてはまるものすべて)

「地域で、日常生活を送る上で心配な方や、高齢、障がい、子育てなどで困っているご家庭があった場合、あなたにできること」では、「見守りや声かけ」が63.3%で最も多く、次いで「災害など緊急時の手助け」、「話し相手」、「ちょっとした手伝い」の順となっています。

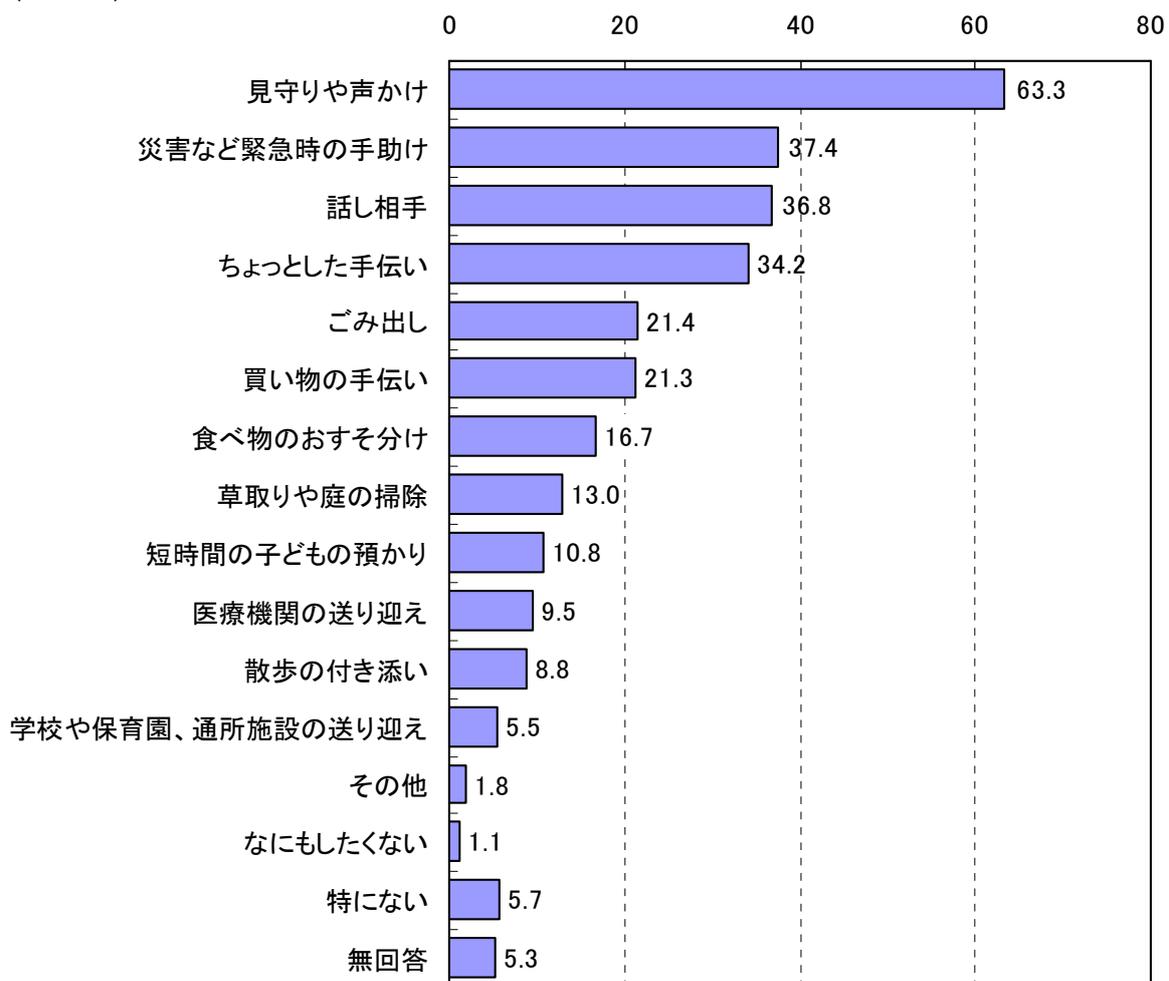
「見守りや声かけ」については、全ての居住地区及び年代で半数以上となっています。年齢別では「50歳代」での割合が高くなっています。

また、男女別にみると、男性では「見守りや声かけ」の次に「ちょっとした手伝い」の回答が多く、女性では「見守りや声かけ」の次に「話し相手」の回答が多くなっています。

■近所で困っている家庭があった場合に、手伝えること

(n:1051)

(%)



※複数回答

■近所で困っている家庭があった場合に、手伝えること（地区別・年齢別）（単位：人、％）

	n	見守りや 声かけ	話し相手	買い物 の手伝い	ごみ出し	ちょっとした 手伝い	草取りや 庭の掃除	食べ物 のおすそ 分け	散歩の付 き添い	医療機関 の送り迎 え	学校や保 育園、通 所施設の 送り迎え	短時間の 子どもの 預かり	災害など 緊急時の 手助け	その他	なにもし たくない	特にな い	
全 体	1,051	63.3	36.8	21.3	21.4	34.2	13.0	16.7	8.8	9.5	5.5	10.8	37.4	1.8	1.1	5.7	
居住地区	本町地区	112	△ 68.8	38.4	19.6	24.1	△ 39.3	12.5	16.1	9.8	7.1	5.4	9.8	△ 43.8	0.9	1.8	3.6
	中央・南地区	49	△ 69.4	▼ 26.5	18.4	22.4	38.8	10.2	12.2	4.1	12.2	4.1	12.2	32.7	4.1	-	6.1
	東地区	58	△ 72.4	△ 50.0	▼ 13.8	▼ 13.8	37.9	△ 22.4	12.1	12.1	10.3	5.2	▼ 5.2	△ 50.0	-	-	6.9
	太田地区	114	65.8	▼ 31.6	19.3	16.7	29.8	14.0	15.8	8.8	▼ 4.4	2.6	11.4	35.1	1.8	0.9	4.4
	江面地区	33	△ 72.7	△ 42.4	▼ 15.2	18.2	▼ 27.3	12.1	▼ 9.1	9.1	6.1	3.0	▼ 3.0	▼ 27.3	-	-	6.1
	清久地区	22	△ 77.3	☆ 59.1	22.7	22.7	▼ 22.7	△ 18.2	△ 27.3	4.5	9.1	4.5	△ 18.2	▼ 27.3	-	-	-
	菖蒲・三箇地区	88	▼ 52.3	36.4	25.0	21.6	34.1	11.4	12.5	10.2	13.6	5.7	8.0	34.1	1.1	3.4	8.0
	小林・栢間地区	31	△ 71.0	△ 45.2	19.4	▼ 16.1	△ 41.9	▼ 6.5	△ 25.8	-	12.9	-	12.9	38.7	-	-	-
	栗橋・伊坂地区	113	65.5	39.8	25.7	21.2	30.1	8.8	20.4	8.8	8.8	6.2	8.8	34.5	1.8	-	5.3
	静・豊田地区	69	▼ 58.0	36.2	26.1	△ 30.4	☆ 50.7	△ 18.8	18.8	11.6	△ 14.5	7.2	△ 15.9	39.1	1.4	1.4	5.8
	鷺宮地区	111	60.4	35.1	19.8	20.7	29.7	12.6	20.7	6.3	9.0	6.3	△ 16.2	41.4	0.9	1.8	8.1
	桜田地区	126	60.3	33.3	26.2	26.2	38.9	12.7	17.5	7.9	9.5	8.7	12.7	33.3	1.6	1.6	6.3
	年齢	20歳代	101	▼ 55.4	35.6	▼ 14.9	▼ 9.9	△ 42.6	▼ 6.9	11.9	5.0	5.0	5.9	9.9	△ 43.6	-	1.0
30歳代		132	59.1	37.1	17.4	▼ 15.2	△ 40.2	▼ 6.8	16.7	9.1	9.8	8.3	△ 19.7	41.7	0.8	2.3	7.6
40歳代		151	67.5	33.1	23.2	23.8	△ 45.7	11.9	17.2	6.0	10.6	9.3	9.9	△ 45.7	0.7	0.7	5.3
50歳代		158	△ 74.7	35.4	△ 28.5	△ 27.2	38.6	15.2	20.9	10.1	12.0	5.7	10.8	41.1	0.6	0.6	5.1
60歳代		198	66.2	36.4	△ 27.8	△ 27.8	30.8	△ 18.2	18.7	10.6	9.1	3.0	13.6	34.8	1.0	1.5	4.0
70歳以上		193	59.1	△ 44.6	▼ 15.0	19.2	▼ 20.7	14.0	15.5	8.3	8.8	2.6	▼ 4.7	▼ 23.3	4.1	1.0	5.2

※複数回答

問9 あなたがお住まいの地域で、問題と感じていることはありますか。
(あてはまるものすべて)

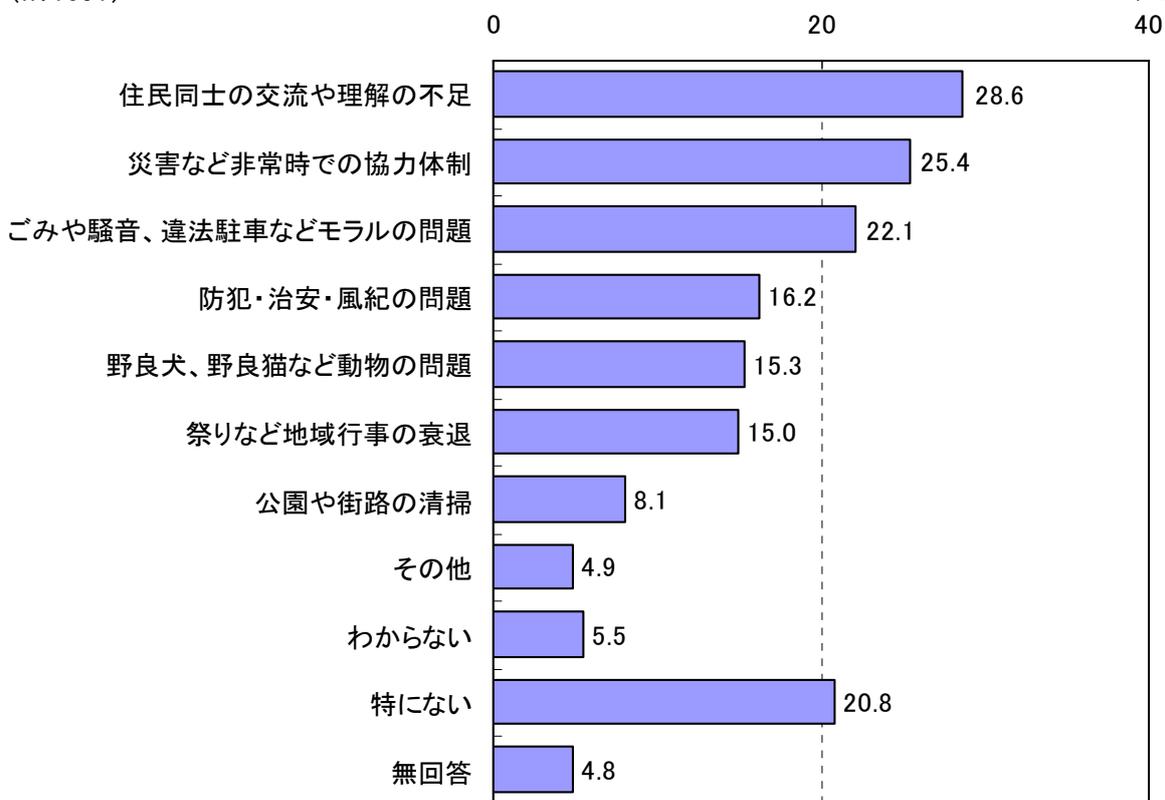
「地域で、問題と感じていること」では、「住民同士の交流や理解の不足」、「災害など非常時での協力体制」、「ごみや騒音、違法駐車などモラルの問題」などが上位にあげられています。

居住地区別にみると「住民同士の交流や理解の不足」では「清久地区」、「災害など非常時での協力体制」では「鷲宮地区」での割合が高く、年齢別では「60歳代」、「70歳以上」で「住民同士の交流や理解の不足」、「災害など非常時での協力体制」の回答が多くなっています。

■住んでいる地域で問題と感じていること

(n:1051)

(%)



※複数回答

■住んでいる地域で問題と感じていること（地区別・年齢別）（単位：人、％）

	n	祭りなど 地域行事 の衰退	住民同士 の交流や 理解の不足	野良犬、 野良猫な ど動物の 問題	防犯・治 安・風紀 の問題	災害など 非常時で の協力体 制	公園や街 路の清掃	ごみや騒 音、違法 駐車など モラルの 問題	その他	わから ない	特にな い	
全 体	1,051	15.0	28.6	15.3	16.2	25.4	8.1	22.1	4.9	5.5	20.8	
居住地区	本町地区	112	▼ 8.9	29.5	13.4	16.1	27.7	7.1	△ 28.6	5.4	2.7	22.3
	中央・南地区	49	▼ 4.1	△ 36.7	▼ 8.2	14.3	▼ 16.3	▼ 2.0	△ 34.7	6.1	8.2	16.3
	東地区	58	10.3	▼ 17.2	19.0	12.1	25.9	6.9	★ 6.9	6.9	3.4	△ 29.3
	太田地区	114	14.9	33.3	16.7	14.9	28.1	10.5	21.9	3.5	2.6	20.2
	江面地区	33	▼ 6.1	24.2	▼ 6.1	18.2	▼ 18.2	6.1	24.2	6.1	9.1	21.2
	清久地区	22	△ 27.3	☆ 45.5	▼ 4.5	▼ 9.1	▼ 13.6	△ 13.6	▼ 13.6	-	9.1	▼ 9.1
	菖蒲・三箇地区	88	15.9	28.4	△ 20.5	13.6	20.5	9.1	18.2	5.7	8.0	15.9
	小林・栢間地区	31	△ 29.0	★ 12.9	12.9	▼ 3.2	▼ 16.1	3.2	19.4	9.7	9.7	22.6
	栗橋・伊坂地区	113	△ 22.1	29.2	16.8	17.7	30.1	6.2	19.5	6.2	2.7	23.0
	静・豊田地区	69	18.8	29.0	▼ 10.1	18.8	26.1	△ 15.9	▼ 15.9	2.9	4.3	23.2
	鷺宮地区	111	18.0	28.8	△ 25.2	△ 21.6	△ 31.5	9.9	25.2	4.5	5.4	22.5
	桜田地区	126	12.7	28.6	11.9	16.7	22.2	6.3	26.2	5.6	9.5	20.6
年齢	20歳代	101	△ 20.8	▼ 20.8	▼ 7.9	14.9	▼ 16.8	9.9	△ 29.7	5.9	9.9	△ 26.7
	30歳代	132	15.2	▼ 19.7	▼ 8.3	20.5	▼ 15.9	7.6	24.2	0.8	△ 10.6	△ 32.6
	40歳代	151	▼ 9.9	26.5	10.6	20.5	21.9	6.0	21.9	9.3	5.3	19.2
	50歳代	158	16.5	27.2	13.3	15.8	24.7	3.8	25.3	5.7	3.8	20.9
	60歳代	198	14.6	△ 34.3	△ 21.7	14.6	△ 32.8	11.6	18.7	6.6	3.5	16.2
	70歳以上	193	15.5	△ 36.8	△ 23.3	12.4	△ 31.1	8.8	▼ 16.6	2.6	3.1	17.1

※複数回答

問10 あなたは、地域で起こるさまざまな生活課題に対し、住民が相互に協力するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(2つ)

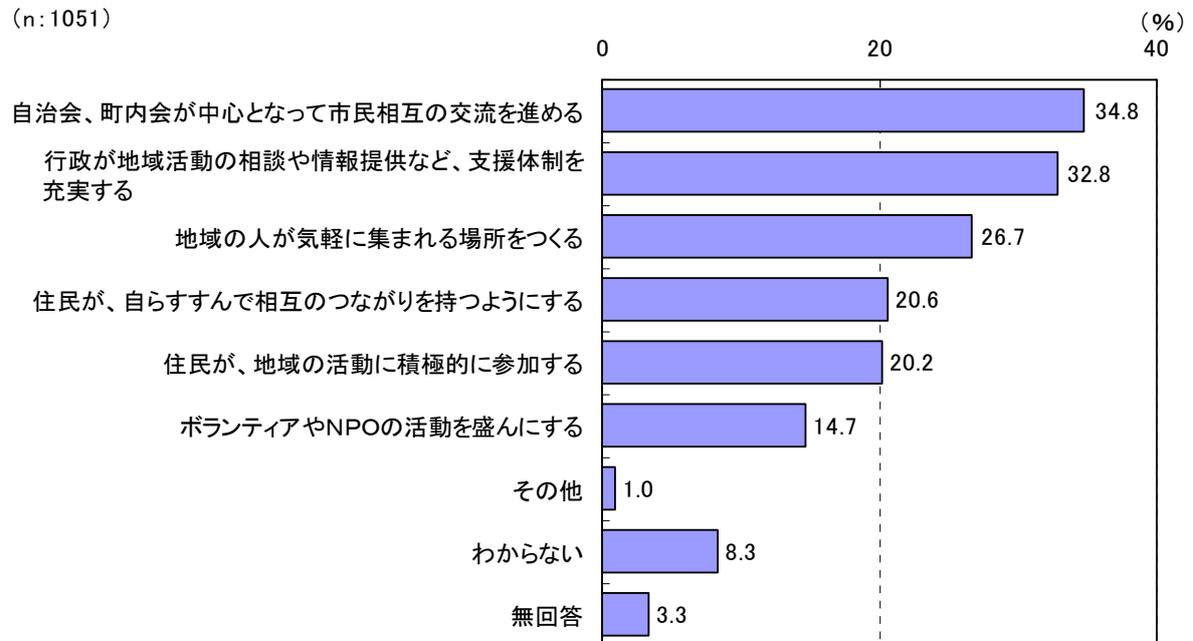
「住民が相互に協力するためには、必要こと」では、「自治会、町内会が中心となって市民相互の交流を進める」、「行政が地域活動の相談や情報提供など、支援体制を充実する」、「地域の人気が気軽に集まれる場所をつくる」などが上位にあげられています。

居住地区別にみると、「自治会、町内会が中心となって市民相互の交流を進める」では「栗橋・伊坂地区」での割合が高く、「行政が地域活動の相談や情報提供など、支援体制を充実する」では「小林・栢山地区」での割合が高くなっています。

また、男女別にみると、男性では「自治会、町内会が中心となって市民相互の交流を進める」が最も多い回答となっていますが、女性では「行政が地域活動の相談や情報提供など、支援体制を充実する」が最も多い回答となっています。

■地域の課題に対して住民が協力するために必要なこと

(n:1051)



※複数回答

■地域の課題に対して住民が協力するために必要なこと（地区別・年齢別）（単位：人、%）

	n	自治会、町内会が中心となって、市民相互の交流を進める	住民が、自らすすんで相互のつながりを持つようにする	住民が、地域の活動に積極的に参加する	ボランティアやNPOの活動を盛んにする	地域の人々が気軽に集まれる場所をつくる	行政が地域活動の相談や情報提供など、支援体制を充実する	その他	わからない	
全 体	1,051	34.8	20.6	20.2	14.7	26.7	32.8	1.0	8.3	
居住地区	本町地区	112	34.8	25.0	16.1	14.3	27.7	33.0	1.8	9.8
	中央・南地区	49	38.8	24.5	20.4	18.4	26.5	▼ 24.5	-	△ 14.3
	東地区	58	▼ 29.3	20.7	20.7	10.3	△ 39.7	36.2	1.7	3.4
	太田地区	114	39.5	▼ 14.0	24.6	15.8	28.1	29.8	-	7.0
	江面地区	33	33.3	18.2	△ 33.3	12.1	▼ 15.2	▼ 27.3	-	9.1
	清久地区	22	▼ 22.7	18.2	△ 31.8	13.6	△ 40.9	▼ 27.3	-	9.1
	菖蒲・三箇地区	88	▼ 29.5	19.3	▼ 12.5	12.5	△ 37.5	35.2	1.1	10.2
	小林・栢間地区	31	▼ 29.0	△ 32.3	22.6	12.9	25.8	△ 38.7	-	6.5
	栗橋・伊坂地区	113	△ 44.2	23.9	▼ 15.0	18.6	25.7	31.0	0.9	▼ 1.8
	静・豊田地区	69	30.4	△ 27.5	18.8	▼ 7.2	▼ 21.7	36.2	1.4	5.8
	鷺宮地区	111	38.7	▼ 15.3	19.8	△ 19.8	▼ 20.7	31.5	0.9	11.7
	桜田地区	126	33.3	23.0	18.3	13.5	▼ 21.4	37.3	1.6	6.3
年齢	20歳代	101	35.6	21.8	▼ 10.9	14.9	△ 36.6	34.7	-	6.9
	30歳代	132	35.6	△ 25.8	▼ 13.6	14.4	24.2	33.3	2.3	11.4
	40歳代	151	33.8	17.9	19.9	11.3	▼ 21.2	36.4	1.3	13.2
	50歳代	158	34.8	20.9	22.2	△ 20.9	24.1	36.1	1.9	4.4
	60歳代	198	31.8	15.7	△ 27.8	14.1	△ 32.8	32.8	-	4.5
	70歳以上	193	△ 40.9	△ 26.4	16.1	12.4	23.3	▼ 25.9	0.5	7.3

※複数回答

問11 あなたは、災害がおこった場合に、住民がお互いにどのような支援をすることが必要だと考えますか。(あてはまるものすべて)

災害がおこった場合に住民同士で支援が必要なことでは、「災害直後の安否確認や声かけ」が82.7%で最も多い回答となっています。

また、「災害や避難に関する情報提供」、「避難所などへの移動の支援」も60%以上と高い意識となっています。

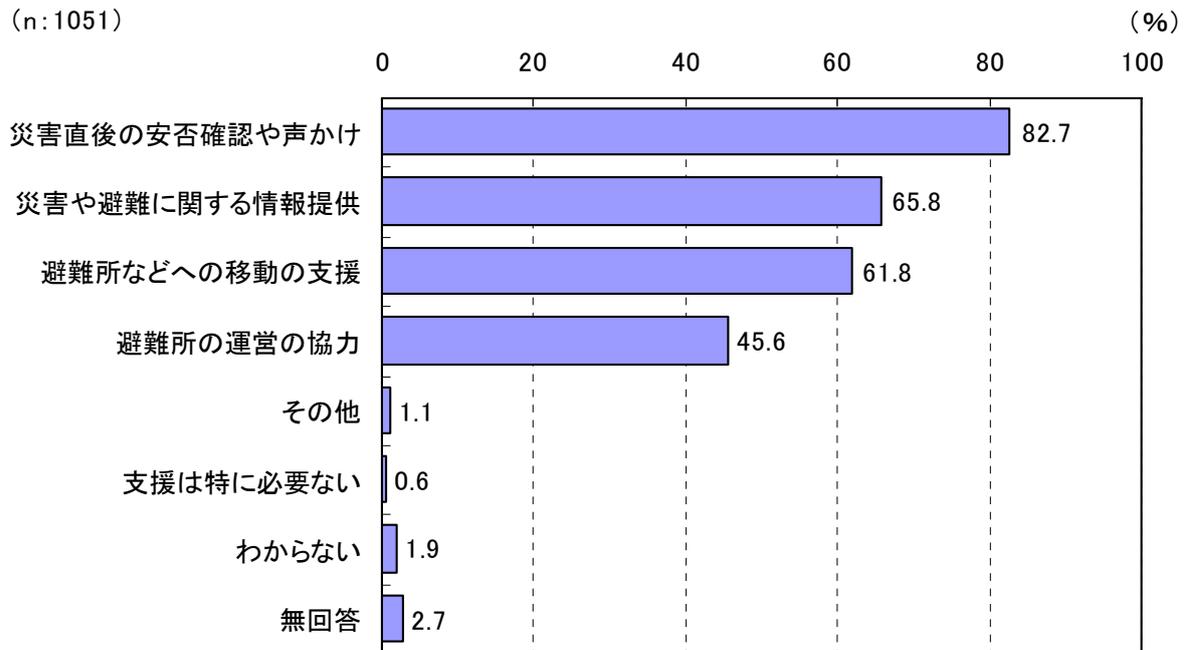
「災害直後の安否確認や声かけ」を居住地区別にみると「東地区」、年齢別では「50歳代」の割合が高くなっています。

「災害や避難に関する情報提供」を居住地区別にみると「中央・南地区」、年齢別では「40歳代」の割合が高くなっています。

「避難所などへの移動の支援」を居住地区別にみると「小林・栢山地区」、年齢別では「50歳代」の割合が高くなっています。

■災害がおこった場合に住民同士で支援が必要なこと

(n:1051)



※複数回答

■災害がおこった場合に住民同士が支援すべきこと（地区別・年齢別）（単位：人、％）

	n	災害直後の安否確認や声かけ	災害や避難に関する情報提供	避難所などへの移動の支援	避難所の運営の協力	その他	支援は特に必要ない	わからない	
全 体	1,051	82.7	65.8	61.8	45.6	1.1	0.6	1.9	
居住地区	本町地区	112	83.0	66.1	64.3 ▼	33.0	-	0.9	1.8
	中央・南地区	49	83.7 △	77.6	49.0 ▼	42.9	-	-	4.1
	東地区	58	△ 91.4	63.8	△ 69.0	△ 55.2	-	-	-
	太田地区	114	80.7	61.4	▼ 56.1	▼ 39.5	1.8	-	2.6
	江面地区	33	81.8	▼ 57.6	57.6	△ 54.5	-	3.0	3.0
	清久地区	22	86.4	△ 72.7	▼ 54.5	40.9	-	-	-
	菖蒲・三箇地区	88	80.7	67.0	64.8	48.9	1.1	1.1	2.3
	小林・栢間地区	31	80.6	△ 71.0	△ 71.0	41.9	-	-	3.2
	栗橋・伊坂地区	113	84.1	65.5	63.7	44.2	0.9	1.8	0.9
	静・豊田地区	69	▼ 76.8	62.3	66.7	42.0	1.4	-	2.9
	鷲宮地区	111	83.8	70.3	58.6	44.1	1.8	-	0.9
	桜田地区	126	82.5	63.5	65.9	△ 54.0	0.8	0.8	1.6
年齢	20歳代	101	▼ 75.2	66.3	△ 69.3	46.5	2.0	-	3.0
	30歳代	132	84.1	69.7	61.4	46.2	-	1.5	2.3
	40歳代	151	84.1	△ 72.8	63.6	△ 51.7	1.3	-	1.3
	50歳代	158	△ 90.5	63.3	△ 70.3	50.0	-	-	0.6
	60歳代	198	83.3	65.2	62.6	44.4	1.0	0.5	1.5
	70歳以上	193	78.2	61.1	▼ 49.7	▼ 33.7	1.0	1.6	2.6

※複数回答

問 1 2 地域における災害時の備えとして、現在、あなたの地域で行われていると思うことは次のどれですか。(あてはまるものすべて)

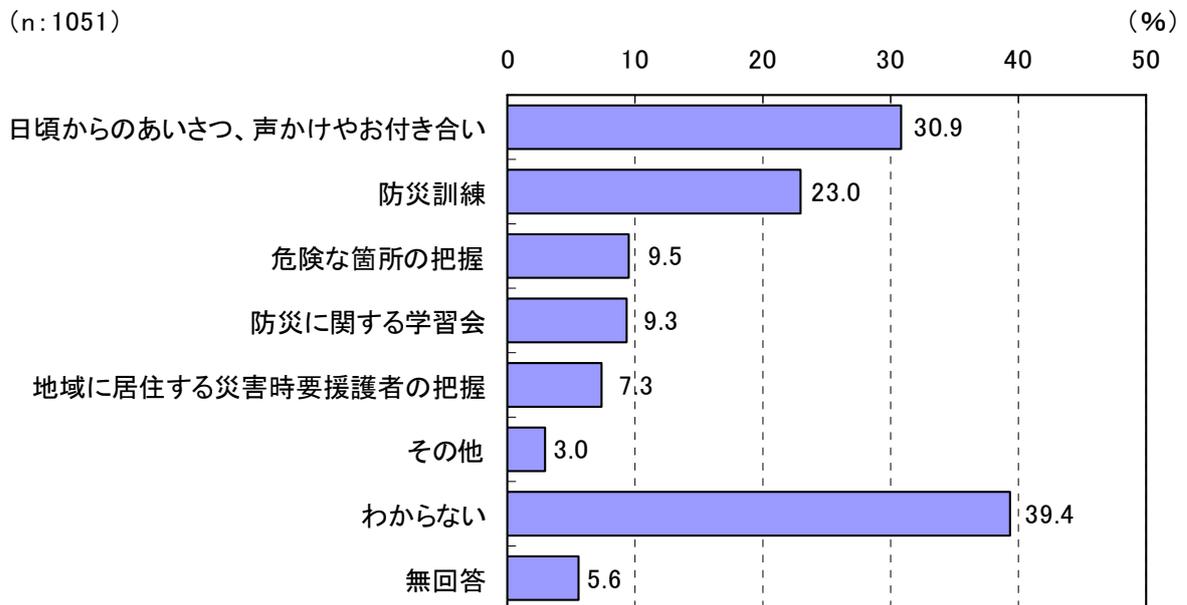
「地域における災害時の備えとして、地域の取り組み」では、「日頃からのあいさつ、声かけやお付き合い」が 30.9%で最も多い回答となっていますが、「わからない」が 39.4%を占めています。

「日頃からのあいさつ、声かけやお付き合い」を居住地区別にみると「清久地区」での割合が高く、年齢別では、「70 歳以上」の回答が多くなっています。

また、「防災訓練」を居住地区別にみると「桜田地区」での割合が高く、年齢別では「60 歳代」の回答が多くなっています。

■災害時の備えとして地域で行われている取り組み

(n:1051)



※複数回答

■災害時の備えとして地域で行われている取組み（地区別・年齢別）（単位：人、%）

		n	防災に関する 学習会	日頃からのあい さつ、声かけや お付き合い	防災訓練	危険な箇所の 把握	地域に居住する 災害時要援護 者の把握	その他	わからない
全 体		1,051	9.3	30.9	23.0	9.5	7.3	3.0	39.4
居住地区	本町地区	112	9.8	31.3	21.4	6.3	10.7	5.4	35.7
	中央・南地区	49	10.2	34.7	18.4	12.2	12.2	-	44.9
	東地区	58	6.9	31.0	22.4	△ 19.0	10.3	1.7	46.6
	太田地区	114	7.0	28.9	20.2	6.1	7.0	2.6	42.1
	江面地区	33	▼ 3.0	33.3	▼ 12.1	△ 15.2	12.1	3.0	39.4
	清久地区	22	△ 18.2	☆ 59.1	▼ 13.6	9.1	4.5	4.5	13.6
	菅蒲・三箇地区	88	8.0	34.1	21.6	11.4	4.5	2.3	39.8
	小林・栢間地区	31	6.5	△ 45.2	19.4	6.5	3.2	6.5	25.8
	栗橋・伊坂地区	113	▼ 1.8	29.2	▼ 11.5	7.1	▼ 1.8	2.7	49.6
	静・豊田地区	69	7.2	27.5	27.5	10.1	7.2	2.9	30.4
	鷺宮地区	111	11.7	30.6	24.3	11.7	8.1	1.8	44.1
	桜田地区	126	△ 17.5	▼ 24.6	☆ 46.0	9.5	10.3	1.6	31.0
年齢	20歳代	101	7.9	27.7	18.8	8.9	5.9	1.0	△ 48.5
	30歳代	132	5.3	▼ 22.7	▼ 16.7	12.1	6.1	-	☆ 55.3
	40歳代	151	10.6	27.8	23.2	8.6	3.3	2.0	△ 49.0
	50歳代	158	10.8	29.7	27.8	8.9	10.1	5.1	38.6
	60歳代	198	12.1	29.3	△ 31.3	6.1	11.1	5.1	▼ 27.8
	70歳以上	193	6.7	△ 43.5	19.2	13.5	7.8	1.6	▼ 26.9

※複数回答

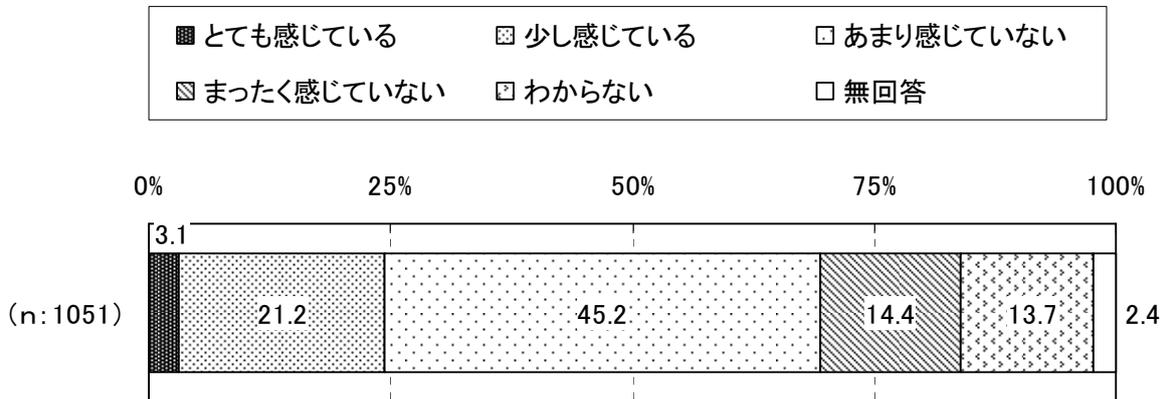
問13 あなたの住まいの地域では、子ども、高齢者、障がいのある人を含めて、お互いの生活を地域の中で支え合っていると感じていますか。(1つ)

「地域の中で支え合っているか」では、「あまり感じていない」が45.2%で最も多い回答となっています。

「とても感じている」と「少し感じている」を合わせて居住地区別にみると「清久地区」、「小林・栢間地区」での割合が高く、年齢別では「70歳以上」の回答が多くなっています。

「あまり感じていない」と「まったく感じていない」を合わせて年齢別にみると、「50歳代」が67.7%で最も高く、次いで「20歳代」が67.3%となっています。

■地域の中で支え合っているか



■地域の中で支え合いを感じるか（地区別・年齢別）（単位：人、%）

		n	とても 感じている	少し 感じている	あまり 感じていない	まったく 感じていない	わからない
全 体		1,051	3.1	21.2	45.2	14.4	13.7
居住地区	本町地区	112	1.8	17.0	△ 54.5	13.4	11.6
	中央・南地区	49	2.0	20.4	△ 57.1	14.3	6.1
	東地区	58	1.7	17.2	△ 55.2	▼ 5.2	17.2
	太田地区	114	3.5	21.9	43.0	14.0	14.9
	江面地区	33	3.0	24.2	▼ 39.4	△ 24.2	6.1
	清久地区	22	△ 9.1	☆ 40.9	▼ 36.4	▼ 9.1	4.5
	菖蒲・三箇地区	88	3.4	△ 28.4	▼ 36.4	11.4	△ 19.3
	小林・栢間地区	31	△ 12.9	25.8	▼ 38.7	12.9	9.7
	栗橋・伊坂地区	113	1.8	21.2	46.9	16.8	9.7
	静・豊田地区	69	5.8	21.7	42.0	17.4	▼ 5.8
	鷺宮地区	111	3.6	17.1	48.6	14.4	14.4
	桜田地区	126	-	19.0	46.0	15.1	17.5
年齢	20歳代	101	2.0	▼ 12.9	45.5	△ 21.8	17.8
	30歳代	132	0.8	23.5	43.2	16.7	15.2
	40歳代	151	1.3	23.8	48.3	12.6	11.3
	50歳代	158	1.3	▼ 15.8	△ 54.4	13.3	13.9
	60歳代	198	2.5	18.7	47.5	14.1	12.6
	70歳以上	193	△ 9.3	△ 29.0	▼ 37.3	10.4	10.4

問14 あなたは、住民同士がお互いに助け合える地域とは、どの範囲だと思いますか。
(1つ)

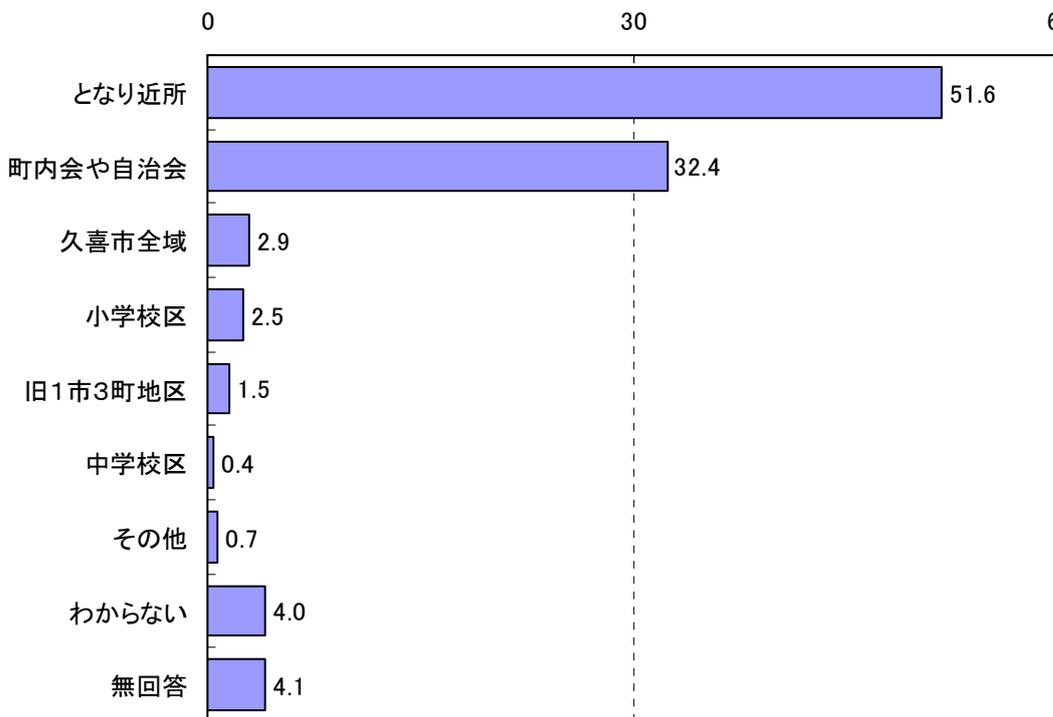
「住民同士がお互いに助け合える地域の範囲」では、「となり近所」が 51.6%で半数以上を占めています。次に「町内会や自治会」の 32.4%となっています。

「となり近所」を居住地区別にみると、「小林・栢間地区」、年齢別では「70歳以上」の割合が高くなっています。

■住民同士が助け合える地域の範囲

(n:1051)

(%)



■住民同士が助け合える地域の範囲（地区別・年齢別）（単位：人、％）

	n	となり近所	町内会や 自治会	小学校区	中学校区	旧1市3町地 区	久喜市全域	その他	わからない	
全 体	1,051	51.6	32.4	2.5	0.4	1.5	2.9	0.7	4.0	
居住地区	本町地区	112	48.2	36.6	0.9	-	0.9	4.5	0.9	3.6
	中央・南地区	49	46.9	△ 38.8	2.0	-	-	2.0	2.0	8.2
	東地区	58	▼ 46.6	31.0	1.7	1.7	-	6.9	-	6.9
	太田地区	114	55.3	28.1	2.6	0.9	1.8	2.6	-	5.3
	江面地区	33	△ 57.6	▼ 27.3	-	-	6.1	-	-	3.0
	清久地区	22	54.5	36.4	4.5	-	-	4.5	-	-
	菖蒲・三箇地区	88	△ 60.2	▼ 21.6	3.4	1.1	3.4	4.5	2.3	1.1
	小林・栢間地区	31	☆ 83.9	★ 12.9	3.2	-	-	-	-	-
	栗橋・伊坂地区	113	49.6	36.3	3.5	0.9	0.9	0.9	0.9	2.7
	静・豊田地区	69	▼ 46.4	31.9	1.4	-	△ 7.2	4.3	-	1.4
	鷲宮地区	111	46.8	36.0	0.9	-	0.9	4.5	-	5.4
	桜田地区	126	▼ 44.4	△ 38.9	4.0	-	0.8	-	1.6	7.1
年齢	20歳代	101	▼ 45.5	32.7	5.0	2.0	2.0	2.0	1.0	△ 9.9
	30歳代	132	50.0	32.6	4.5	-	2.3	1.5	0.8	5.3
	40歳代	151	47.0	33.1	4.6	-	-	5.3	0.7	3.3
	50歳代	158	53.2	34.2	1.3	-	1.9	0.6	1.3	4.4
	60歳代	198	51.0	34.8	1.0	1.0	1.0	3.5	0.5	1.5
	70歳以上	193	△ 58.5	27.5	-	-	3.1	3.1	0.5	3.6

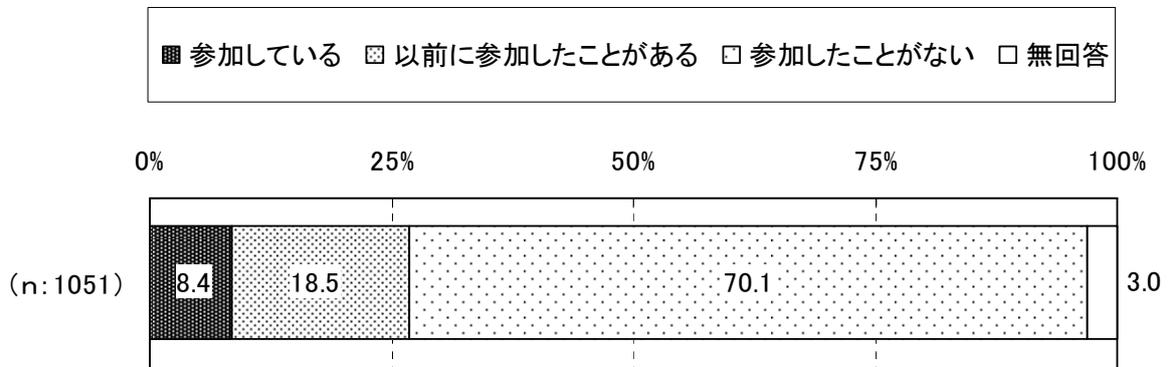
(3) 地域での活動について

問15 あなたは、ボランティアやNPO（営利を目的としないで社会貢献活動や慈善活動を行う市民活動団体）の活動に参加したことがありますか。（1つ）

「ボランティアやNPOの活動への参加状況」では、「参加している」が8.4%、「以前に参加したことがある」18.5%となっており、合計で26.9%となっています。

「参加している」を居住地区別にみると「清久地区」での割合が高く、年齢別では、「60歳代」の回答が多くなっています。

■ ボランティアやNPO活動への参加経験



■ ボランティアやNPO活動への参加経験（地区別・年齢別）（単位：人、%）

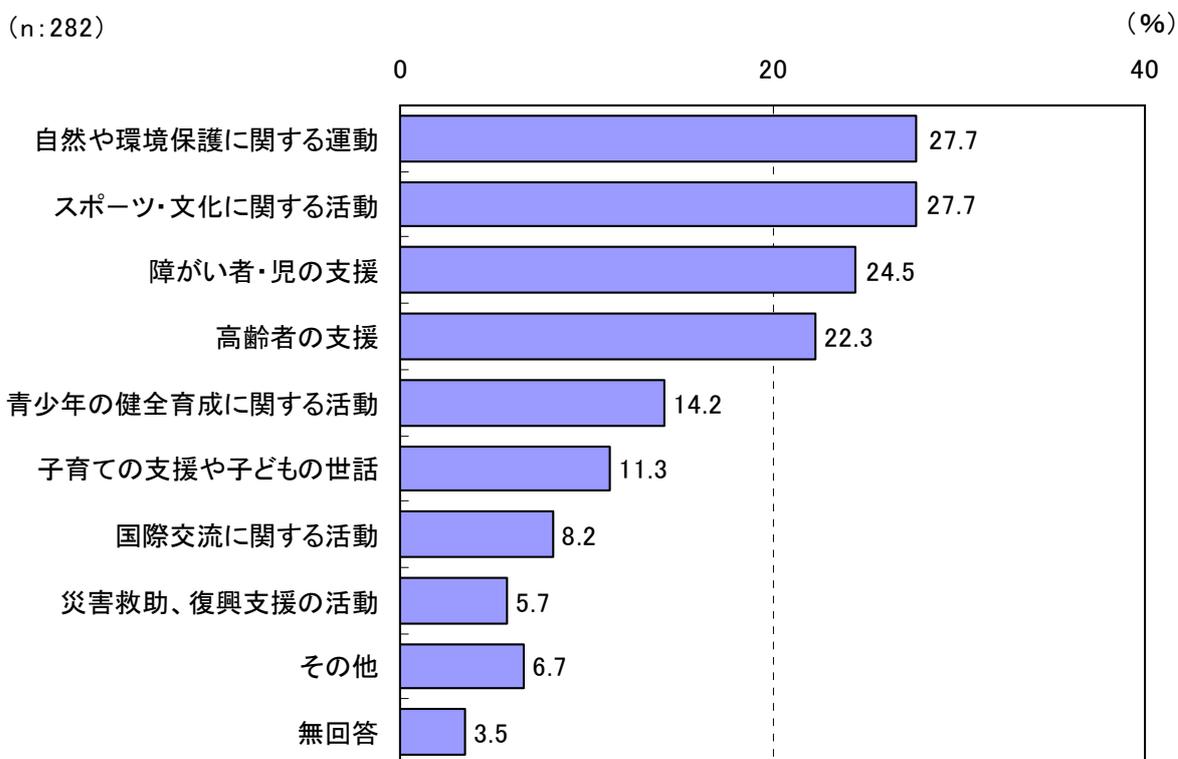
		n	参加している	以前に参加したことがある	参加したことがない
全 体		1,051	8.4	18.5	70.1
居住地区	本町地区	112	8.0	17.9	71.4
	中央・南地区	49	12.2	18.4	69.4
	東地区	58	8.6	▼ 10.3	△ 79.3
	太田地区	114	8.8	14.0	△ 76.3
	江面地区	33	9.1	21.2	66.7
	清久地区	22	△ 13.6	☆ 36.4	★ 50.0
	菖蒲・三箇地区	88	9.1	15.9	72.7
	小林・栢間地区	31	12.9	22.6	▼ 64.5
	栗橋・伊坂地区	113	5.3	△ 23.9	▼ 62.8
	静・豊田地区	69	5.8	20.3	69.6
	鷺宮地区	111	6.3	17.1	△ 76.6
	桜田地区	126	11.1	△ 24.6	▼ 61.1
年齢	20歳代	101	▼ 3.0	△ 30.7	▼ 63.4
	30歳代	132	3.8	15.9	△ 80.3
	40歳代	151	5.3	18.5	△ 75.5
	50歳代	158	8.2	20.3	68.4
	60歳代	198	△ 14.6	15.7	68.7
	70歳以上	193	11.4	17.6	▼ 63.2

問15-1 (問15で1または2を選んだ方へ)
 どのような活動に参加してきましたか。(あてはまるものすべて)

「ボランティアやNPOの活動に参加している」または「以前に参加したことがある」と回答した方に、参加したことがある活動を尋ねたところ、「自然や環境保護に関する運動」、「スポーツ・文化に関する活動」、「障がい者・児の支援」、「高齢者の支援」が20%以上となっています。

また、男女別では、男性が「自然や環境保護に関する運動」、「スポーツ・文化に関する活動」の順に回答が多く、女性は「障がい者・児の支援」、「高齢者の支援」の順に回答が多くなっています。

■参加したことがあるボランティアやNPO活動



※複数回答

■参加したことがあるボランティアやNPO活動（地区別・年齢別）（単位：人、％）

	n	高齢者の 支援	障がい者・ 児の支援	子育ての 支援や子 どもの世 話	自然や環 境保護に 関する運 動	国際交流 に関する 活動	青少年の 健全育成 に関する 活動	スポーツ・ 文化に関 する活動	災害救 助、復興 支援の活 動	その他	
全 体	282	22.3	24.5	11.3	27.7	8.2	14.2	27.7	5.7	6.7	
居住地区	本町地区	29	▼ 17.2	27.6	10.3	▼ 13.8	6.9	▼ 6.9	△ 34.5	3.4	△ 13.8
	中央・南地区	15	▼ 13.3	26.7	13.3	△ 40.0	△ 20.0	△ 20.0	26.7	△ 13.3	-
	東地区	11	☆ 45.5	27.3	9.1	▼ 18.2	-	▼ 9.1	△ 36.4	9.1	△ 18.2
	太田地区	26	23.1	26.9	15.4	30.8	-	▼ 3.8	★ 11.5	7.7	3.8
	江面地区	10	20.0	▼ 10.0	-	30.0	-	10.0	△ 40.0	☆ 30.0	-
	清久地区	11	△ 27.3	27.3	△ 18.2	▼ 18.2	9.1	△ 27.3	▼ 18.2	9.1	-
	菖蒲・三箇地区	22	▼ 13.6	22.7	9.1	▼ 13.6	4.5	▼ 9.1	△ 36.4	-	4.5
	小林・栢間地区	11	☆ 45.5	27.3	9.1	△ 36.4	△ 18.2	☆ 36.4	▼ 18.2	-	-
	栗橋・伊坂地区	33	▼ 15.2	24.2	15.2	△ 42.4	6.1	▼ 6.1	▼ 21.2	6.1	-
	静・豊田地区	18	▼ 16.7	▼ 11.1	11.1	27.8	-	△ 27.8	△ 33.3	5.6	11.1
	鷺宮地区	26	☆ 38.5	▼ 15.4	11.5	▼ 19.2	△ 23.1	15.4	△ 42.3	3.8	11.5
	桜田地区	45	22.2	△ 33.3	6.7	28.9	11.1	△ 20.0	▼ 22.2	2.2	4.4
年齢	20歳代	34	△ 32.4	△ 38.2	▼ 5.9	☆ 44.1	△ 14.7	▼ 8.8	▼ 14.7	5.9	-
	30歳代	26	▼ 15.4	△ 30.8	11.5	△ 34.6	7.7	▼ 7.7	23.1	-	7.7
	40歳代	36	▼ 11.1	▼ 16.7	△ 22.2	▼ 13.9	11.1	16.7	△ 38.9	5.6	2.8
	50歳代	45	20.0	28.9	8.9	▼ 20.0	△ 17.8	△ 28.9	▼ 20.0	4.4	6.7
	60歳代	60	25.0	23.3	▼ 5.0	25.0	3.3	▼ 8.3	△ 38.3	8.3	10.0
	70歳以上	56	△ 28.6	▼ 17.9	14.3	26.8	▼ 1.8	14.3	25.0	7.1	5.4

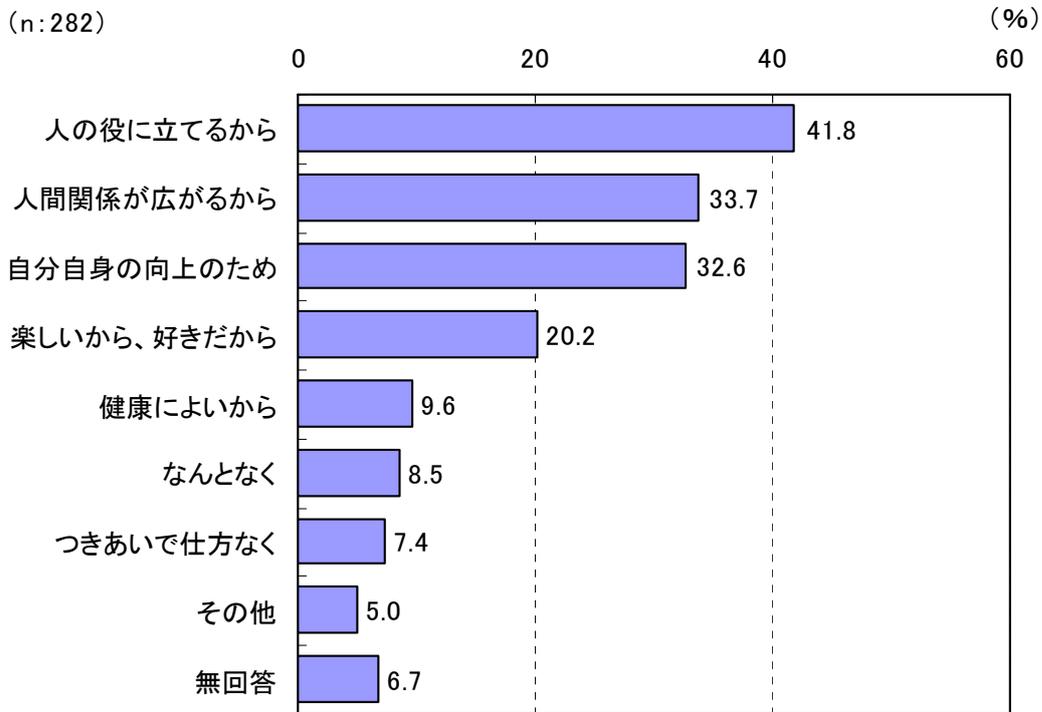
※複数回答

問15-2 (問15で1または2を選んだ方へ)
 あなたが活動に参加したのはどのような理由からですか。
 (あてはまるものすべて)

「ボランティアやNPOの活動に参加している」または「以前に参加したことがある」と回答した方に、参加した理由を尋ねたところ、「人の役に立てるから」、「人間関係が広がるから」、「自分自身の向上のため」が30%以上となっています。

「人の役に立てるから」の割合を居住地区別にみると「東地区」、「中央・南地区」が、年齢別では「50歳代」、「60歳代」の割合が高くなっています。

■ ボランティアやNPO活動に参加した理由



※複数回答

■ ボランティアやNPO活動に参加した理由（地区別・年齢別）（単位：人、%）

	n	楽しいから、好きだから	健康によいから	自分自身の向上のため	人間関係が広がるから	人の役に立てるから	つきあいで仕方なく	なんとなく	その他	
全体	282	20.2	9.6	32.6	33.7	41.8	7.4	8.5	5.0	
居住地区	本町地区	29	20.7	-	34.5	▼ 24.1	37.9	-	△ 17.2	6.9
	中央・南地区	15	▼ 13.3	6.7	△ 40.0	△ 46.7	☆ 60.0	△ 13.3	6.7	6.7
	東地区	11	▼ 9.1	9.1	36.4	36.4	☆ 72.7	-	-	9.1
	太田地区	26	▼ 11.5	△ 15.4	△ 42.3	34.6	▼ 34.6	7.7	7.7	3.8
	江面地区	10	20.0	△ 20.0	☆ 50.0	△ 40.0	△ 50.0	-	△ 20.0	-
	清久地区	11	18.2	-	▼ 27.3	36.4	45.5	☆ 27.3	-	-
	菖蒲・三箇地区	22	△ 27.3	☆ 27.3	36.4	△ 40.9	▼ 27.3	△ 13.6	4.5	-
	小林・栢間地区	11	☆ 36.4	9.1	▼ 27.3	▼ 27.3	△ 54.5	9.1	-	-
	栗橋・伊坂地区	33	21.2	△ 15.2	▼ 27.3	▼ 27.3	★ 21.2	9.1	△ 15.2	3.0
	静・豊田地区	18	16.7	5.6	27.8	★ 16.7	44.4	11.1	△ 16.7	5.6
	鷺宮地区	26	15.4	11.5	▼ 19.2	30.8	△ 53.8	7.7	△ 15.4	7.7
	桜田地区	45	24.4	▼ 2.2	33.3	△ 40.0	42.2	4.4	-	8.9
年齢	20歳代	34	△ 32.4	-	35.3	▼ 23.5	▼ 32.4	8.8	△ 17.6	△ 11.8
	30歳代	26	19.2	▼ 3.8	▼ 19.2	▼ 23.1	★ 11.5	△ 15.4	△ 19.2	7.7
	40歳代	36	16.7	8.3	★ 11.1	▼ 19.4	41.7	11.1	△ 13.9	5.6
	50歳代	45	▼ 11.1	-	35.6	33.3	△ 53.3	△ 13.3	4.4	4.4
	60歳代	60	25.0	△ 15.0	△ 43.3	△ 46.7	△ 51.7	3.3	▼ 3.3	1.7
	70歳以上	56	▼ 14.3	△ 21.4	△ 39.3	37.5	42.9	▼ 1.8	5.4	3.6

※複数回答

問15-3 (問15で「3 参加したことがない」を選んだ方へ)
参加したことがない理由は何ですか。(あてはまるものすべて)

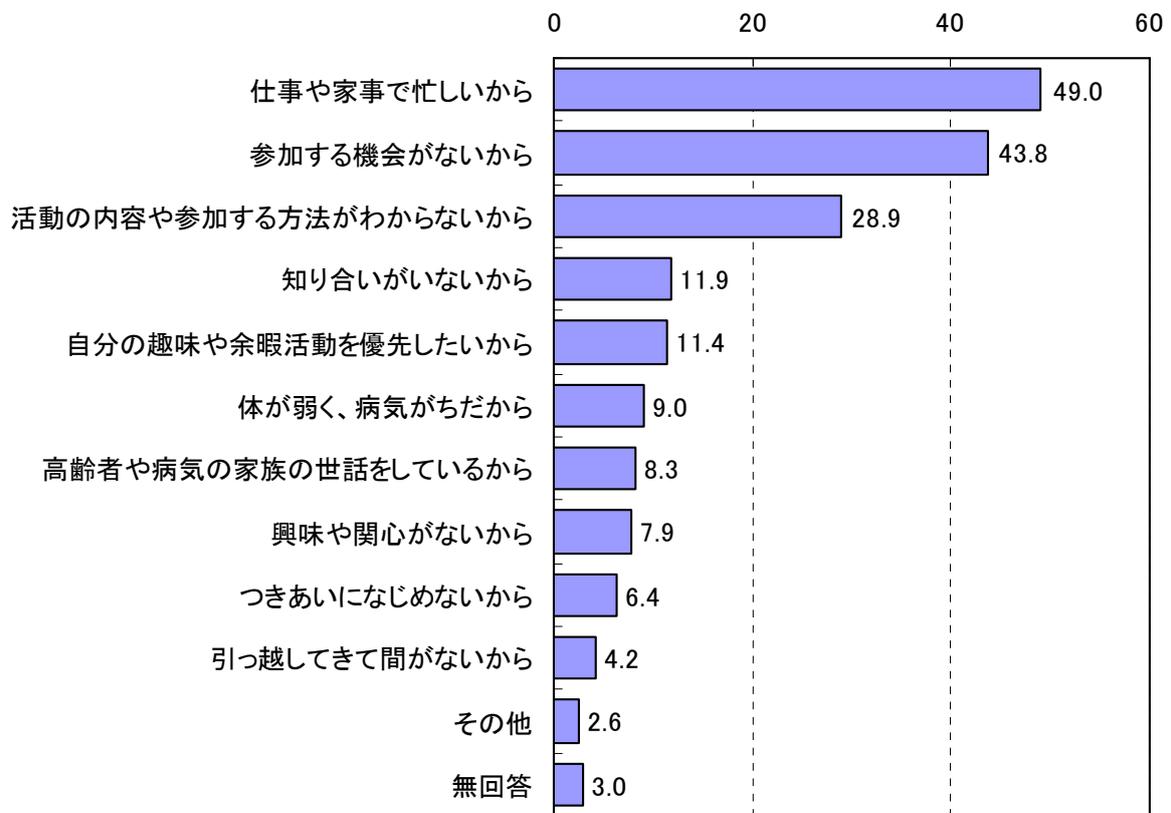
「ボランティアやNPOの活動に参加したことがない」と回答した方に、その理由を尋ねたところ、「仕事や家事で忙しいから」、「参加する機会がないから」が特に多い不参加理由となっています。

「仕事や家事で忙しいから」を居住地区別にみると「清久地区」、「小林・栢間地区」「桜田地区」、年齢別では「40歳代」、「30歳代」、「50歳代」の割合が高くなっています。

■ボランティアやNPO活動に参加したことがない理由

(n:737)

(%)



※複数回答

■ ボランティアやNPO活動に参加したことがない理由（地区別・年齢別）（単位：人、％）

	n	仕事や家事で忙しいから	体が弱く、病気がちだから	高齢者や病気の家族の世話をしているから	活動の内容や参加する方法がわからないから	参加する機会がないから	自分の趣味や余暇活動を優先したいから	興味や関心がないから	引っ越してきて間がないから	知り合いがいらないから	つきあいになじめないから	その他	
全 体	737	49.0	9.0	8.3	28.9	43.8	11.4	7.9	4.2	11.9	6.4	2.6	
居住地区	本町地区	80	51.3	7.5	10.0	28.8	46.3	16.3	7.5	5.0	12.5	6.3	1.3
	中央・南地区	34	△ 55.9	8.8	8.8	△ 38.2	△ 55.9	11.8	11.8	-	△ 17.6	△ 11.8	-
	東地区	46	△ 54.3	13.0	4.3	△ 41.3	△ 50.0	△ 17.4	8.7	2.2	▼ 6.5	4.3	-
	太田地区	87	52.9	8.0	5.7	32.2	39.1	12.6	5.7	5.7	10.3	8.0	2.3
	江面地区	22	△ 54.5	4.5	9.1	★ 9.1	△ 54.5	△ 18.2	9.1	-	▼ 4.5	9.1	-
	清久地区	11	△ 63.6	△ 18.2	9.1	▼ 18.2	▼ 36.4	△ 18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	△ 9.1
	菖蒲・三箇地区	64	△ 54.7	9.4	9.4	△ 34.4	46.9	9.4	3.1	1.6	14.1	4.7	-
	小林・栢間地区	20	△ 60.0	5.0	△ 15.0	▼ 20.0	★ 20.0	10.0	5.0	5.0	-	-	△ 10.0
	栗橋・伊坂地区	71	▼ 35.2	11.3	7.0	28.2	47.9	9.9	▼ 2.8	4.2	11.3	7.0	5.6
	静・豊田地区	48	★ 31.3	8.3	△ 20.8	▼ 22.9	45.8	8.3	△ 18.8	-	△ 18.8	10.4	2.1
	鷺宮地区	85	49.4	8.2	4.7	△ 41.2	47.1	11.8	8.2	1.2	16.5	4.7	1.2
	桜田地区	77	△ 57.1	9.1	3.9	▼ 20.8	▼ 31.2	9.1	△ 14.3	9.1	13.0	2.6	6.5
	年齢	20歳代	64	51.6	6.3	-	△ 34.4	48.4	14.1	△ 15.6	7.8	△ 20.3	10.9
30歳代		106	△ 63.2	▼ 2.8	▼ 2.8	31.1	47.2	16.0	10.4	6.6	△ 21.7	5.7	2.8
40歳代		114	☆ 66.7	▼ 3.5	4.4	△ 36.0	43.9	10.5	9.6	3.5	9.6	6.1	0.9
50歳代		108	△ 61.1	10.2	13.0	31.5	42.6	11.1	4.6	1.9	9.3	5.6	2.8
60歳代		136	▼ 38.2	7.4	12.5	30.9	46.3	13.2	6.6	1.5	9.6	7.4	2.2
70歳以上		122	★ 25.4	△ 21.3	10.7	▼ 18.9	▼ 35.2	8.2	6.6	3.3	8.2	2.5	5.7

※複数回答

問16 ボランティアやNPO（営利を目的としないで社会貢献活動や慈善活動を行う市民活動団体）の活動を活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。（3つまで）

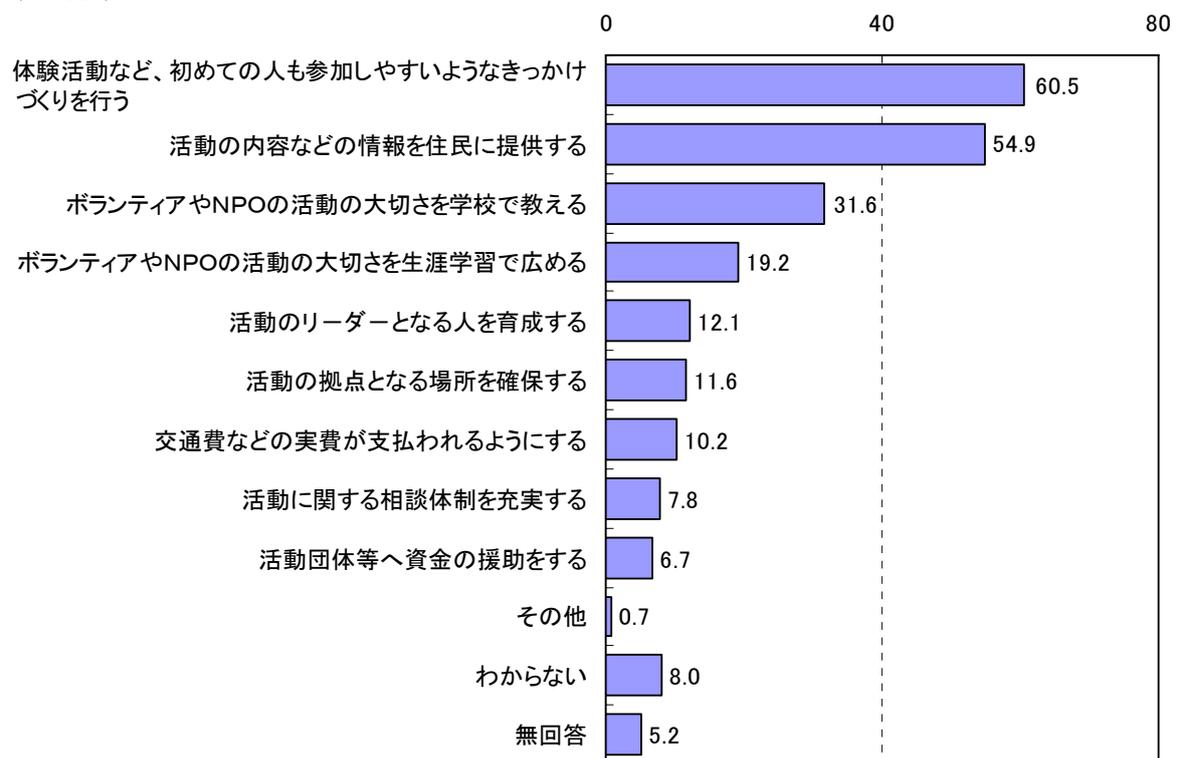
「ボランティアやNPOの活動を活発にするために必要なこと」では、「体験活動など、初めての人も参加しやすいようなきっかけづくりを行う」、「活動の内容などの情報を住民に提供する」を半数以上があげています。また、「ボランティアやNPOの活動の大切さを学校で教える」が31.6%となっています。

「体験活動など、初めての人も参加しやすいようなきっかけづくりを行う」を居住地区別にみると、「清久地区」、「小林・栢山地区」、年齢別では「20歳代」の割合が高くなっています。

■ ボランティアやNPO活動を活発にするために必要なこと

(n: 1051)

(%)



※複数回答

■ ボランティアやNPO活動を活発にするために必要なこと（地区別・年齢別）（単位：人、％）

	n	ボランティアやNPOの活動の大切さを学校で教える	ボランティアやNPOの活動の大切さを生涯学習で広める	活動の内容などの情報を住民に提供する	活動に関する相談体制を充実する	体験活動など、初めての人も参加しやすいようなきっかけづくりを行う	活動の拠点となる場所を確保する	活動団体等へ資金の援助をする	交通費などの実費が支払われるようにする	活動のリーダーとなる人を育成する	その他	わからない	
全体	1,051	31.6	19.2	54.9	7.8	60.5	11.6	6.7	10.2	12.1	0.7	8.0	
居住地区	本町地区	112	△ 36.6	17.9	52.7	9.8	61.6	△ 17.0	9.8	8.9	11.6	0.9	8.9
	中央・南地区	49	30.6	18.4	△ 65.3	4.1	65.3	10.2	10.2	14.3	12.2	4.1	4.1
	東地区	58	△ 39.7	17.2	△ 65.5	8.6	△ 67.2	13.8	5.2	13.8	▼ 6.9	-	▼ 1.7
	太田地区	114	34.2	17.5	59.6	10.5	64.0	8.8	8.8	12.3	12.3	-	5.3
	江面地区	33	▼ 21.2	18.2	▼ 48.5	3.0	60.6	12.1	6.1	9.1	15.2	-	9.1
	清久地区	22	36.4	△ 27.3	50.0	4.5	☆ 77.3	9.1	4.5	△ 22.7	☆ 27.3	-	-
	菖蒲・三箇地区	88	31.8	21.6	52.3	5.7	60.2	9.1	5.7	10.2	11.4	-	△ 13.6
	小林・栢間地区	31	△ 38.7	22.6	▼ 48.4	9.7	△ 74.2	△ 22.6	6.5	6.5	▼ 6.5	3.2	9.7
	栗橋・伊坂地区	113	34.5	16.8	53.1	5.3	60.2	7.1	6.2	6.2	13.3	0.9	4.4
	静・豊田地区	69	▼ 21.7	△ 24.6	▼ 44.9	7.2	60.9	7.2	4.3	11.6	11.6	-	10.1
	鷲宮地区	111	34.2	20.7	50.5	7.2	59.5	14.4	4.5	10.8	11.7	-	12.6
	桜田地区	126	▼ 24.6	21.4	59.5	9.5	57.9	12.7	7.1	11.1	14.3	0.8	7.1
	年齢	20歳代	101	△ 37.6	14.9	51.5	5.9	☆ 77.2	7.9	5.0	13.9	10.9	3.0
30歳代		132	△ 40.2	▼ 13.6	55.3	7.6	△ 67.4	10.6	5.3	9.1	13.6	-	9.1
40歳代		151	△ 37.1	20.5	△ 63.6	6.0	△ 68.2	9.3	5.3	9.3	7.3	0.7	6.0
50歳代		158	34.8	23.4	56.3	10.1	62.7	15.2	10.8	10.1	8.9	0.6	3.8
60歳代		198	▼ 23.2	20.2	59.1	8.6	60.1	14.6	8.1	11.1	14.1	0.5	9.1
70歳以上		193	▼ 25.9	22.8	▼ 42.5	6.7	▼ 45.6	8.8	6.2	10.9	16.6	-	10.9

※複数回答